

平成 3 0 年 度

当 初 予 算 の 概 要

瀬 戸 市

目 次

当初予算の概要	1
当初予算（前年度対比）	4
債務負担行為・地方債・一時借入金	5
一般会計当初予算 性質別分類	7
都市計画税充当事業	8
地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費	
その他社会保障施策に要する経費	9
第6次瀬戸市総合計画の施策体系と事業	11
柱となる政策及び事業費一覧	13
施策体系順 掲載事業一覧	19
中期事業計画の重点事業	23
事業シート	25
款項目順 掲載事業一覧	89
中期事業計画の主要事業	91

平成30年度 瀬戸市当初予算の概要

瀬戸市では、「第6次瀬戸市総合計画」の将来像を「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」とし、その実現に向けて取り組んでいます。

この総合計画では、将来像を実現するために、3つの都市像を掲げています。

都市像① 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

都市像② 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

都市像③ 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

平成30年度の当初予算もこの取り組みを進めるように作られています。中でも柱となる一般会計予算の主な使い道(歳出)とその裏付けとなる市の収入(歳入)の概要は、以下のとおりです。

1 予算の使い道(歳出)

(1) 全体像

一般会計予算の総額は、約384億円で、一番大きな使い道となっているのは、福祉に関する民生費です。金額にして約159億円、全体の約41%を占めます。次に大きいのは教育費で、金額にして約63億円、全体の約16%を占めます。以下、ごみ処理や健康施策などに関する衛生費は、約36億円で約9%であり、道路・公園・下水道整備などの土木費が、約31億円で約8%です。市債(借金)の返済などの公債費は、約22億円で約6%、消防・救急のための消防費が、約13億円で約3%、商業・工業・観光振興などのための商工費が、約12億円で約3%を占めます。

前年度に比べると予算総額が約33億円、率にして約9%増加していますが、主な理由は、施設整備費の増加です。中でも小中一貫校整備事業は約24億円、地域力向上拠点施設整備事業は約3億円の予算となっています。

(2) 柱となる政策とその主な事業の予算

平成30年度は、「産業支援」、「シティプロモーション」、「子ども・子育て支援」、及び「市民協働」に関する以下の8つの政策を柱とした予算としています。

ア 都市像①

都市像①関連では、柱となる政策が次の3つで、その予算額は約7億円です。

政策1 地域産業の振興と人材の活躍促進

ここでは、企業誘致や、地域で活躍する企業等への各種支援制度などを通じて、産業を盛んにするため、約5億円の予算で事業を実施します。

政策2 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり

ここでは、ものづくりのまち・瀬戸市で、その担い手であるツクリテが活躍できるような支援や、瀬戸焼をブランドとして確立するための事業などに約3千万円の予算で取り組みます。

政策3 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開

ここでは、日本遺産のまち・瀬戸市を広くアピールすることで、さらに豊かでにぎわいのあるまちとしていくためのシティプロモーションなどに約1億5千万円の予算で取り組みます。

イ 都市像②

都市像②子ども・子育て関連では、柱となる政策が次の2つで、その予算額は約101億円です。市の予算の4分の1以上をかけて、子ども・子育てを支援します。

政策1 ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援

ここでは、保育サービスの提供、児童手当・子ども医療費支給や、せとっ子モアスクール運営、子育て総合支援センターの設置など、子ども・子育てを支援する事業に約68億円の予算で取り組みます。

政策2 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現

ここでは、小中一貫校の整備や既存の小中学校の施設整備に加え、各種の教育プログラムの実施などを通じて、瀬戸市の未来を担う子ども達を育てるため、約34億円の予算で事業を実施します。

ウ 都市像③

都市像③関連では、柱となる政策が次の3つで、その予算額は約22億円です。

政策1 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり

ここでは、各種の検診の実施や健康づくりの推進などを通じて、市民が健康に暮らせるようにするため、約3億円の予算で事業を実施します。

政策2 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり

ここでは、地域包括ケアシステムを整えることなどを通じて、高齢者が安心して暮らせるようにするため、約15億円の予算で介護保険事業を支えます。

政策3 誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

ここでは、拠点整備や活動への補助金などの支援を通じて、瀬戸市の強みである地域活動・市民活動との更なる協働を進めるため、約4億円の予算で事業を実施します。

2 市の収入(歳入)

上記のような約384億円の事業を行うには、同額の収入が必要です。平成30年度の主な収入は、以下のとおり見込んでいます。

市税の収入は、昨年度とほぼ同じ約182億円を見込んでいます。

国から交付される地方消費税交付金は、約23億円、地方交付税は、約24億円を見込んでいます。

市民に負担していただく保育料や施設の使用料、証明書発行手数料などとして、約10億円の収入を見込んでいます。

主に施設やインフラの整備費をまかなうため、市債(借金)による借り入れは前年度の約2倍の約33億円としています。また、公共施設等の整備に備えた貯金である「公共施設等整備基金」を約13億円取り崩して、事業に充てることとしています。

瀬戸市は、これまで中長期的に持続可能で堅実な財政運営を続けてきました。これからも公共施設等の更新に必要な基金を積み立て、市債(借金)の借り入れを適切な水準とし、また万一の事態に備えた貯金である財政調整基金を確保しながら、持続可能で安定した財政運営を行っていきます。

平成30年度は、この予算に基づき、効率的・効果的に事業を行い、「第6次瀬戸市総合計画」に掲げる将来像の実現に努めます。

柱となる政策及び事業費一覧 13ページ
金額は概算のため、合計と一致しないことがあります。

平成30年度 瀬戸市当初予算（前年度対比）

総括

区分	平成30年度	平成29年度	増減率
	千円	千円	%
一般会計	38,440,000	35,110,000	9.5
特別会計	27,542,000	29,492,202	▲ 6.6
企業会計	3,962,761	3,574,696	10.9
総額	69,944,761	68,176,898	2.6

一般会計

【歳入】

区分	平成30年度	構成比	平成29年度	構成比	増減率
	千円	%	千円	%	%
市 税	18,171,600	47.3	18,236,401	51.9	▲ 0.4
地方譲与税	316,000	0.8	287,000	0.8	10.1
利子割 交付金	32,000	0.1	28,000	0.1	14.3
配当割 交付金	103,000	0.3	133,000	0.4	▲ 22.6
株式等譲渡 所得割交付金	70,000	0.2	137,000	0.4	▲ 48.9
地方消費税 交付金	2,250,000	5.9	2,254,000	6.4	▲ 0.2
ゴルフ場利 用税交付金	34,000	0.1	38,000	0.1	▲ 10.5
自動車取得 税交付金	159,000	0.4	166,000	0.5	▲ 4.2
地方特例 交付金	110,000	0.3	103,000	0.3	6.8
地方交付税	2,377,000	6.2	2,312,000	6.6	2.8
交通安全対策 特別交付金	20,000	0.1	20,000	0.1	0.0
分担金及び 負担金	256,835	0.7	260,121	0.7	▲ 1.3
使用料及び 手数料	713,319	1.9	724,817	2.1	▲ 1.6
国庫支出金	4,886,374	12.7	4,417,162	12.6	10.6
県支出金	2,716,110	7.1	2,562,563	7.3	6.0
財産収入	401,368	1.0	320,755	0.9	25.1
寄附金	1	0.0	1	0.0	0.0
繰入金	1,324,486	3.4	294,268	0.8	350.1
繰越金	1	0.0	1	0.0	0.0
諸収入	1,193,406	3.1	1,163,311	3.3	2.6
市 債	3,305,500 (1,838,000)	8.6 (4.8)	1,652,600 (153,300)	4.7 (0.4)	100.0 (1,099.0)
歳入合計	38,440,000	100.0	35,110,000	100.0	9.5

【歳出】

区分	平成30年度	構成比	平成29年度	構成比	増減率
	千円	%	千円	%	%
議会費	326,544	0.8	335,449	1.0	▲ 2.7
総務費	4,253,704	11.1	4,175,037	11.9	1.9
民生費	15,882,761	41.3	15,676,989	44.7	1.3
衛生費	3,649,397	9.5	3,792,991	10.8	▲ 3.8
労働費	2,605	0.0	3,355	0.0	▲ 22.4
農林水産業費	149,239	0.4	134,300	0.4	11.1
商工費	1,216,955	3.2	942,399	2.7	29.1
土木費	3,142,196	8.2	3,128,784	8.9	0.4
消防費	1,269,770	3.3	1,256,267	3.6	1.1
教育費	6,274,483	16.3	3,397,169	9.7	84.7
災害復旧費	8	0.0	8	0.0	0.0
公債費	2,222,338	5.8	2,217,252	6.3	0.2
予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0.0
歳出合計	38,440,000	100.0	35,110,000	100.0	9.5

注) 市債の欄の()内は、臨時財政対策債を除いた場合の計数です。

《市 税》

区分	平成30年度	構成比	平成29年度	構成比	増減率
	千円	%	千円	%	%
市民税	8,672,900	47.7	8,657,700	47.5	0.2
うち個人	7,468,300	41.1	7,441,000	40.8	0.4
法人	1,204,600	6.6	1,216,700	6.7	▲ 1.0
固定資産税	7,156,700	39.4	7,159,800	39.3	▲ 0.0
軽自動車税	250,900	1.4	249,400	1.4	0.6
市たばこ税	779,600	4.3	807,000	4.4	▲ 3.4
鉦産税	3,200	0.0	3,100	0.0	3.2
特別土地 保有税	0	0.0	1	0.0	皆減
都市計画税	1,308,300	7.2	1,359,400	7.5	▲ 3.8
計	18,171,600	100.0	18,236,401	100.0	▲ 0.4

注) 構成比は各項目単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

特別会計

区分	平成30年度	構成比	平成29年度	構成比	増減率
	千円	%	千円	%	%
国民健康 保険事業	12,121,000	44.0	14,771,000	50.1	▲ 17.9
下水道業	4,039,000	14.7	3,425,000	11.6	17.9
春雨墓 苑事業	30,000	0.1	51,202	0.2	▲ 41.4
介護保 険事業	9,494,000	34.5	9,430,000	32.0	0.7
後期高 齢者医 療	1,858,000	6.7	1,815,000	6.2	2.4
計	27,542,000	100.0	29,492,202	100.0	▲ 6.6

一般会計

(1) 継続費（平成30年度提出に係る分）

款	項	事業名	総額	年度	年割額
10 教育費	1 教育総務費	小中一貫校 整備事業	千円 6,976,939	平成30年度	千円 2,365,600
				平成31年度	4,098,400
				平成32年度	512,939

(2) 債務負担行為（平成30年度提出に係る分）

事項	期間	限度額
広報せと作成業務委託	平成31年度	千円 33,000
収納コールセンター業務委託	平成31年度から 平成33年度まで	35,000
土地システム評価業務委託	平成31年度から 平成32年度まで	13,000
外国人英語指導助手派遣業務委託	平成31年度	37,000
道路用地取得 （平成23年度土地開発公社先行取得）	平成30年度から 平成31年度まで	用地取得に係る事業費 19,303千円と利子及び 事務費に相当する額
道路用地取得 （平成26年度土地開発公社先行取得）	平成30年度から 平成31年度まで	用地取得に係る事業費 9,233千円と利子及び 事務費に相当する額
道路用地取得 （平成27・28年度土地開発公社先行取得）	平成30年度から 平成32年度まで	用地取得に係る事業費 73,816千円と利子及び 事務費に相当する額
道路用地取得 （平成29年度土地開発公社先行取得）	平成30年度から 平成34年度まで	用地取得に係る事業費 125,006千円と利子及び 事務費に相当する額
消防新庁舎用地取得 （平成30年度土地開発公社先行取得）	平成30年度から 平成33年度まで	用地取得に係る事業費 422,000千円と利子及び 事務費に相当する額
道路用地取得 （平成30年度土地開発公社先行取得）	平成30年度から 平成35年度まで	用地取得に係る事業費 178,000千円と利子及び 事務費に相当する額

(3) 地方債 3,305,500千円

(4) 一時借入金 4,000,000千円

特別会計

1 国民健康保険事業

(1) 債務負担行為（平成30年度提出に係る分）

事項	期間	限度額
特定健康診査・特定保健指導業務委託	平成31年度	千円 800
特定保健指導業務委託	平成31年度	1,300

(2) 一時借入金 500,000千円

2 下水道事業

(1) 債務負担行為（平成30年度提出に係る分）

事 項	期 間	限 度 額
地方公営企業法適用化事業	平成31年度	千円 33,700

(2) 地方債 1,445,400千円

(3) 一時借入金 1,000,000千円

3 介護保険事業

(1) 一時借入金 300,000千円

企業会計

1 水道事業

(1) 一時借入金 100,000千円

※ 地方債は限度額の総額、一時借入金は借入れの最高額。

平成30年度 一般会計当初予算 性質別分類

	平成30年度	構成比	平成29年度	構成比	増減率
	千円	%	千円	%	%
義務的経費	15,232,160	39.6	15,103,511	43.0	0.9
人件費	5,744,719	14.9	5,712,082	16.3	0.6
扶助費	7,265,103	18.9	7,174,177	20.4	1.3
公債費	2,222,338	5.8	2,217,252	6.3	0.2
投資的経費	5,114,297	13.3	2,231,953	6.4	129.1
その他の経費	18,093,543	47.1	17,774,536	50.6	1.8
物件費	8,539,175	22.2	8,348,256	23.8	2.3
維持補修費	457,163	1.2	409,205	1.2	11.7
補助費等	5,172,042	13.5	5,136,063	14.6	0.7
積立金貸付金等	91,702	0.2	91,702	0.3	0.0
繰出金	3,783,461	9.8	3,739,310	10.7	1.2
予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0.0
合計	38,440,000	100.0	35,110,000	100.0	9.5

注) 構成比は各項目単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

都市計画税充当事業

都市計画税は、都市計画法に基づいて実施する都市計画事業に充てるための目的税です。

平成30年度一般会計当初予算における都市計画税の充当事業は以下の通りです。

(歳入) 都市計画税 1,308,300千円

(歳出) 都市計画税が充てられる都市計画事業費 1,354,897千円

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	地方債	その他	都市計画税	その他
街路整備事業	44,705	0	0	0	43,263	1,442
下水道事業	969,118	0	0	0	937,865	31,253
公園事業	12,023	3,000	0	0	8,732	291
市街地開発事業	26,414	0	0	0	25,562	852
公債費（都市計画事業分）	302,637	0	0	0	292,878	9,759
合 計	1,354,897	3,000	0	0	1,308,300	43,597

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日より消費税率が引き上げられたことに伴い、地方消費税の増収分についてはその使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

平成30年度一般会計予算において、以下の社会保障施策経費へ充当することとしています。

（歳入）地方消費税交付金（社会保障財源化分） 926,471千円

（歳出）地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策の経費 17,614,220千円

（単位：千円）

事業名		予算額	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国庫支出金	県支出金	その他	地方消費税交付金 （社会保障財源化分）	その他
社会福祉	障害者福祉事業	2,572,057	1,040,183	509,431	84,989	82,880	854,574
	高齢者福祉事業	279,899	0	3,733	6,790	23,815	245,561
	児童福祉事業	5,509,488	1,953,007	659,774	583,616	204,499	2,108,592
	母子福祉事業	435,372	142,075	2,173	0	25,738	265,386
	生活保護事業	1,047,532	779,347	25,630	0	21,444	221,111
	小計	9,844,348	3,914,612	1,200,741	675,395	358,376	3,695,224
社会保険	介護保険事業	1,479,307	7,429	3,714	0	129,800	1,338,364
	国民健康保険事業	926,572	101,501	332,371	0	43,559	449,141
	小計	2,405,879	108,930	336,085	0	173,359	1,787,505
保健衛生	医療に係る事業	4,577,665	11,496	736,416	121,464	327,847	3,380,442
	感染症その他の疾病の予防対策事業	657,584	2,914	9,089	7,960	56,372	581,249
	健康増進対策事業	128,744	3,452	2,565	3,766	10,517	108,444
	小計	5,363,993	17,862	748,070	133,190	394,736	4,070,135
合計		17,614,220	4,041,404	2,284,896	808,585	926,471	9,552,864

平成 3 0 年度

当初予算重点・主要事業

施策体系と事業

第6次瀬戸市総合計画の施策体系

〈将来像〉

住みたいまち
誇れるまち
新しいせと

〈都市像①〉
活力ある地域
経済と豊かな
暮らしを実感
できるまち

(1)地域産業の振興と人材の活躍促進

- a 企業誘致、先端産業誘致・育成
- b 産官学金連携によるビジネスモデル構築支援
- c 雇用対策と人材の確保・流失防止
- d 地域産業の振興
- e 農業振興と農業の6次産業化
- f 地域の産業を支える人材育成
- g 新産業の創出

(2)年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり

- a コミュニティビジネスの創出支援
- b 就職支援
- c 起業・創業支援
- d ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援
- e 起業家に対する定住支援
- f 障害者や生活困窮者などへの就労支援

〈都市像②〉
安心して子育て
ができ、子ども
が健やかに
育つまち

(1)ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援

- a 子育て総合支援センターの創設
- b 妊娠・出産への支援
- c 子どもの健康の保持・増進
- d 子育てサービスの整備・充実
- e 食育の推進
- f 保育園・幼稚園・小中学校の連携強化
- g 障害児への支援
- h 障害児の保護者・介助者への支援
- i 子どもの健康増進と心・身体の育成
- j 外国籍児童等への学習支援
- k 子どもの貧困に対する支援

(2)瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現

- a 特色あるキャリア教育等の推進
- b 将来を見据えた教育の実施
- c 確かな学力の定着と向上
- d 豊かな心の育成
- e 新鮮な農産物の提供による安全・安心な学校給食等
- f 信頼される学校づくりの推進
- g 教育サポートセンターの充実
- h 学校地域コーディネーターの配置
- i 規則正しい生活習慣の定着と健康の増進
- j 体力の向上とスポーツの振興
- k 特別支援教育の展開
- l 外国籍児童等への学習支援

〈都市像③〉
地域に住まう
市民が自立し
支え合い、笑顔
あふれるまち

(1)誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり

- a 市民の主体的な健康づくりの推進
- b 多面的な生活習慣病対策
- c 市民の健(検)診受診率向上
- d 各種保険制度の適切な運用
- e 介護予防事業の推進

(2)高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり

- a 地域包括ケアシステムの構築
- b 家族介護者の負担軽減を図る取り組み
- c 円滑なボランティア活動のための仕組みづくり
- d 高齢者が活躍できる環境づくり・居場所づくり
- e 認知症高齢者と家族の支援
- f 独居高齢者の日常生活の支援

〈行政〉

○第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化

- a 計画的・効率的な財政運営
- b 公共施設・資産等の総合管理
- c 職員の人材育成等
- d 行政事務の品質向上
- e 税収・財源の確保
- f 情報の管理と戸籍制度等の適切な運用
- g 効果的な広報・広聴
- h 他自治体との広域連携

(3)地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開

- a 観光産業の振興
- b 瀬戸らしい“暮らし”の創出
- c 市内外への「せとまちブランディング」の展開
- d 戦略的な広報の推進
- e 陶磁器産業のブランド化
- f 姉妹都市などの都市間交流の促進

(3)多世代が子育てに関わることのできるまちづくり

- a 地域住民と学校との連携
- b 育児サロンや保育園などを活用した子育て支援
- c 高齢者による子育てサポーターの養成と活動の場の創出
- d 多子世帯・障害児・外国籍市民への支援
- e 家庭教育の充実
- f 地域とともにある学校づくり
- g 子どもの健やかな心と身体の育成
- h 婚活支援

(3)誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

- a 地域生活支援事業の効果的な実施
- b 福祉総合相談窓口の充実
- c 個人が気軽に社会参加できる仕組みづくり
- d 地域力向上に向けた活動の推進・支援
- e 地域活動を通じた健康と福祉施策推進の取り組み
- f 地域力・市民力を活かした障害者を支える仕組みづくり
- g 生活困窮者の自立に向けた支援
- h 市民活動の推進と拡充への支援

(4)誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり

- a 子育てサービスの整備・充実
- b 保育園・幼稚園・小中学校の連携強化
- c ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍・男女共同参画推進
- d 高齢者人材の活躍支援
- e 各種セーフティネット整備・充実
- f 働く世代に対する健康増進

(4)子育て世代に向けた魅力あふれる子育て情報の発信と定住の促進

- a 子育て・教育に関するシティプロモーションの展開
- b 市民自らが情報を発信できる体制づくり
- c 移住・定住支援・総合相談
- d 3世代同居・近居の促進
- e 中心地区への住み替え支援

(4)地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

- a 温暖化防止・省エネ等への取り組み
- b 地域清掃・環境美化
- c ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬
- d し尿処理施設の適正な管理運営
- e 公衆衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営
- f 消費生活センターの運営
- g 火災予防体制の充実
- h 消防・救急体制の充実
- i 地域防災力の向上
- j 防犯・交通安全の推進
- k 企業の地域活動参画などのCSR支援・促進

(5)市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備

- a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備
- b 道路・河川施設等の適切な維持管理
- c 地域資源を活かした都市景観の形成
- d 地域経済を支える有効な土地利用
- e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり
- f 名古屋市へのアクセスの向上
- g 公共交通ネットワークの再構築
- h ICT推進のための基盤整備

(5)都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承

- a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理
- b 面的整備事業による新たなまちづくり
- c コンパクトシティの推進
- d 鉄道駅のバリアフリー化
- e ユニバーサルデザインの推進
- f 水や緑との触れあいの場の創出
- g 自然環境の保護・保全
- h 安全で安心な水の供給
- i 日常生活を支える排水路施設の整備・維持管理
- j 汚水処理人口普及率の向上
- k 空き家活用・解体等の支援

(5)誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり

- a 生涯学習の推進
- b 図書館サービスの充実
- c 生涯スポーツの振興
- d 文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用
- e 郷土の祭や伝統・文化の継承
- f 文化芸術活動の支援や奨励
- g 多文化共生社会の推進
- h 姉妹都市などの都市間交流の促進

柱となる政策及び事業費一覧

平成30年度は「産業支援」「シティプロモーション」「子ども・子育て支援」「市民の自立・市民協働」に関する8つの政策を柱として実施していきます。

それぞれの政策ごとの主な事業費について、下記のように当初予算に計上しました。

<都市像①> 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち 関連						
政策	課名	款	項	目	目名	事業名
産業支援						
政策1 地域産業の振興と人材の活躍促進						
	産業政策課	07	01	02	商工政策費	企業立地審査会委員 5人 地域産業振興 企業誘致推進 企業団地環境整備 瀬戸サイト跡地活用 企業立地促進奨励金 市内企業再投資促進補助金 ソフトウェア企業誘致補助金 せとまち人材応援助成金
	ものづくり商業振興課	07	01	05	商工振興費	瀬戸焼振興
	建設課	08	02	02	道路新設改良費	その他一般市道整備(デジタルリサーチパーク関連抜粋)
政策2 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり						
	ものづくり商業振興課	07	01	05	商工振興費	ツクリテ支援 地域資源活用推進 起業・創業支援(せと・しごと塾) ツクリテ支援補助金 中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金 商業団体等事業費補助金 一般管理
シティプロモーション						
政策3 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開						
	シティプロモーション課	02	01	34	シティプロモーション費	シティプロモーション推進 広報 一般管理
	政策推進課	02	01	04	企画費	ふるさと納税推進
	ものづくり商業振興課	07	01	05	商工振興費	日本遺産魅力発信推進
	まるっとミュージアム課	07	01	10	まるっとミュージアム推進費	まるっとミュージアム推進 まるっとミュージアム地域情報発信 まるっとミュージアム市民参加促進 陶祖まつり協賛 せともの祭協賛

<都市像②> 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち 関連						
政策	課名	款	項	目	目名	事業名
子ども・子育て支援						
政策1 ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援						
	国保年金課	03	01	08	福祉医療費	子ども医療費支給 母子・父子家庭等医療費支給
	こども未来課	03	02	01	児童福祉総務費	青少年問題協議会委員 18人 子ども・子育て会議委員 18人 子育て総合支援センター運営 育児講座 プレイルーム運営 子育て短期支援 ファミリーサポートセンター運営 青少年健全育成 少年センター運営 体験活動推進 病児・病後児一時預かり 子ども・子育て支援事業計画策定 児童手当支給 瀬戸少年補導委員会補助金 病児・病後児一時預かり事業利用補助金
		03	02	02	母子父子福祉費	母子・父子自立支援員 1人 ひとり親家庭等情報交換 遺児修学手当支給 児童扶養手当支給 母子家庭等自立支援給付金支給 母子生活支援施設措置 一般管理
		03	02	03	児童健全育成費	児童クラブ活動助成 せとっ子モアスクール運営 子ども会活動補助金

金額(千円)					
重点事業 掲載ページ	事業費	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	557,971	92,723	0	1,000	464,248
	525,778	80,661	0	1,000	444,117
	37	0	0	0	37
重点 30	13,042	6,000	0	0	7,042
重点 26, 36	6,072	500	0	0	5,572
	2,372	0	0	0	2,372
	3,426	0	0	0	3,426
	95,227	0	0	0	95,227
	361,728	74,161	0	0	287,567
重点 27, 36	700	0	0	0	700
	1,000	0	0	1,000	0
重点 48	10,174	0	0	0	10,174
重点 26	32,000	0	0	0	32,000
	32,193	12,062	0	0	20,131
重点 40	13,624	5,566	0	0	8,058
重点 41	500	0	0	0	500
重点 38	2,050	0	0	0	2,050
重点 40	2,700	1,350	0	0	1,350
	3,818	1,909	0	0	1,909
重点 40	8,774	3,237	0	0	5,537
	727	0	0	0	727
	145,796	0	0	7,502	138,294
	145,796	0	0	7,502	138,294
重点 46	5,000	0	0	0	5,000
	80,517	0	0	4,000	76,517
	697	0	0	0	697
	1,628	0	0	0	1,628
重点 44	4,347	0	0	3,500	847
重点 34, 44	37,323	0	0	2	37,321
	1,344	0	0	0	1,344
	541	0	0	0	541
	1,300	0	0	0	1,300
	13,099	0	0	0	13,099

金額(千円)					
重点事業 掲載ページ	事業費	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	10,116,700	3,568,788	1,526,100	1,643,326	3,378,486
	6,759,931	2,931,984	0	684,711	3,143,236
	636,425	132,029	0	13,344	491,052
	88,236	43,328	0	1,259	43,649
	132	0	0	0	132
	833	0	0	0	833
重点 52	4,312	8,092	0	30	▲ 3,810
	406	0	0	0	406
	13,656	5,576	0	0	8,080
	129	62	0	0	67
	5,904	3,332	0	6	2,566
	606	0	0	0	606
	1,977	0	0	0	1,977
	40	0	0	40	0
	13,643	4,920	0	0	8,723
	3,000	0	0	0	3,000
	2,008,794	1,692,000	0	0	316,794
	350	0	0	0	350
	960	0	0	0	960
	1,066	0	0	0	1,066
	110	83	0	0	27
	19,080	0	0	0	19,080
	401,173	133,708	0	0	267,465
	5,582	4,187	0	0	1,395
	8,361	6,270	0	0	2,091
	2,980	1	0	0	2,979
	129,108	86,052	0	0	43,056
	119,206	79,581	0	0	39,625
	2,106	0	0	0	2,106

政策	課名	款	項	目	目名	事業名
子ども・子育て支援(都市像②関連)						
政策1 ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援						
	こども未来課	03	02	04	交通児童遊園費	児童館管理運営
		03	02	05	せとっ子ファミリー交流館費	せとっ子ファミリー交流館管理運営
		03	02	06	家庭児童相談室費	家庭児童相談室運営
	保育課	03	02	08	保育総務費	保育事故検証委員会委員 3人
						地域型保育給付
						施設型給付
						一時預かり
						私立幼稚園就園奨励費補助金
						私立幼稚園運営費補助金
						小規模保育事業所運営費等補助金
	一般管理					
	03	02	09	民間保育所費	民間保育所入所	
					休日保育	
					民間保育所運営費補助金	
産休病休代替職員設置費補助金						
人事課	03	02	10	公立保育所費	職員 83人	
保育課	03	02	10	公立保育所費	嘱託医師等 30人	
					各園施設整備	
					保育所管理運営	
					公立保育所運営	
					異年齢交流	
保育所食育推進						
児童発達支援センター	03	02	11	児童発達支援センター費	嘱託医師 2人	
					子ねこ教室	
					障害児相談支援	
					保育所等訪問支援	
					のぞみ学園管理運営	
発達支援室管理運営						
健康課	04	01	02	母子保健事業費	乳幼児健康診査(3か月、6か月、1歳6か月、3歳)	
					妊婦・乳児健康診査	
					マタニティ教室	
					乳幼児・園児むし歯予防	
					児童生活習慣病対策	
					こんにちは赤ちゃん訪問	
					産前・産後支援	
					不育症治療支援	
					小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付	
					一般不妊治療費等助成金	
					不育症治療費助成金	
養育医療費支給						
国保年金課	04	01	02	母子保健事業費		
政策2 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現						
	教育政策課	10	01	03	小中一貫校整備費	小中一貫校整備
						学校教育課
	副読本配布					
	外国人児童生徒教育推進					
	未来創造					
	国際理解推進					
	基礎学力向上					
	適応指導推進					
	学校支援					
	職場体験推進					
学校支援地域本部推進						
まるっとせとっ子フェスタ実施						
教員研修						
地域未来塾						
小中学校文化活動奨励補助金						
教員研修助成金						
一般管理						
教育政策課	10	02	03	学校建設費	小学校施設整備	
	10	03	03		中学校施設整備	

<都市像③> 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち 関連						
政策	課名	款	項	目	目名	事業名
市民の自立・市民協働						
政策1 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり						
	健康課	04	01	04	健康づくり事業費	健康づくり推進
						健康診査
						がん検診
						歯科健康診査
						訪問指導
						健康教育・相談
						肝炎ウイルス検診
瀬戸市健康都市推進市民会議補助金						

政策	課名	款	項	目	目名	事業名
市民の自立・市民協働(都市像③関連)						
政策2 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり						
	高齢者福祉課	03	01	03	高齢者福祉費	介護保険事業特別会計繰出金 (介護保険事業特別会計) ・介護予防・生活支援サービス ・介護予防普及啓発 ・地域介護予防活動支援 ・地域リハビリテーション活動支援 ・認知症総合支援
政策3 誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり						
	まちづくり協働課	02	01	29	まちづくり協働費	地域力向上拠点施設整備 市民公益活動促進 大学コンソーシアムせと負担金 せとまちフェスティバル 地域力向上プラン推進 地域活動保険加入 地域交流センター管理運営 集会所施設管理 せと市民活動応援補助金 地域力向上活動推進補助金 コミュニティ助成 小規模福祉施設設置費補助金 瀬戸市自治連合会補助金 一般管理

重点事業 掲載ページ	金額(千円)				
	事業費	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	1,479,307	11,143	0	0	1,468,164
	1,479,307	11,143	0	0	1,468,164
重点 80					
重点 80					
重点 81					
重点 81					
重点 82					
	402,496	0	213,900	83,573	105,023
重点 85	305,442	0	213,900	83,275	8,267
	8,059	0	0	0	8,059
	3,479	0	0	0	3,479
	3,000	0	0	0	3,000
	180	0	0	0	180
	3,000	0	0	0	3,000
	36,792	0	0	134	36,658
	2,719	0	0	163	2,556
重点 84	5,000	0	0	0	5,000
重点 84 , 85	13,000	0	0	0	13,000
	1,000	0	0	0	1,000
	1,000	0	0	0	1,000
	18,215	0	0	0	18,215
	1,610	0	0	1	1,609

施策体系順 重点事業一覧

都市像	政策	施策/事業名	H30当初予算 事業費(千円)	主な関連施策		担当課	頁
<都市像①> 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち							
<政策1> 地域産業の振興と人材の活躍促進							
<施策a> 企業誘致、先端産業誘致・育成							
	拡充	企業誘致推進	6,072	①-1g、①-5d	①-1c	産業政策課	26
	拡充	その他一般市道整備 [デジタルリサーチパーク整備]	32,000		①-5h	建設課	26
		ソフトウェア企業誘致補助金	700	①-1g	①-1c	産業政策課	27
<施策d> 地域産業の振興							
	拡充	地域産業振興	13,042		①-1a、①-1c	産業政策課	30
<施策e> 農業振興と農業の6次産業化							
		アグリカルチャー推進	4,094		①-2c、②-2e	産業政策課	32
<施策f> 地域の産業を支える人材育成							
		次世代クリエイター育成	5,000	①-1g	②-2b、②-2d	情報政策課	34
		まるっとミュージアム推進 [愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロ ボットアカデミー・ロボット博]	1,500	①-3a	①-3c、②-2d、②-4a、 ③-5e	まるっと ミュージアム課	34
<施策g> 新産業の創出							
	拡充	企業誘致推進 (一部再掲)	1,000	①-1a、①-5d	①-1c	産業政策課	36
		ソフトウェア企業誘致補助金 (再掲)	700	①-1a	①-1c	産業政策課	36
<政策2> 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり							
<施策c> 起業・創業支援							
		起業・創業支援 [せと・しごと塾]	2,050	①-1a	①-1d、①-1c	ものづくり 商業振興課	38
<施策d> ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援							
	拡充	ツクリテ支援、ツクリテ支援補助金	16,324	①-2a、①-2e、②-4e		ものづくり 商業振興課	40
		商業団体等事業費補助金	8,774	①-1d	①-2c	ものづくり 商業振興課	40
		地域資源活用推進	500	①-3e	①-1f	ものづくり 商業振興課	41
		空家等利用促進補助金	15,300	①-2e、②-4c、②-4d		都市計画課	41
<政策3> 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開							
<施策a> 観光産業の振興							
		まるっとミュージアム推進 (一部再掲)	37,323	①-1f	①-3c、②-2d、②-4a、 ③-5e	まるっと ミュージアム課	44
		日本遺産魅力発信推進事業 [六古窯]	4,347	①-3d	③-5d	ものづくり 商業振興課	44
<施策c> 市内外への「せとまちブランディング」の展開							
		シティプロモーション推進 [せとまちブランディング推進]	5,000	①-3b	②-4b	シティプロ モーション課	46
<施策e> 陶磁器産業のブランド化							
	拡充	瀬戸焼振興 [産業振興 (陶磁器産業振興)]	10,174		①-1a、①-1b、①-1c、 ①-1d、①-2b	ものづくり 商業振興課	48
<政策5> 市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備							
<施策a> 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備							
		陣屋線整備	44,705			建設課	50
		赤津山口線整備	90,500			建設課	50

都市像	政策	施策/事業名	H30当初予算 事業費(千円)	主な関連施策	担当課	頁
<都市像②>安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち						
<政策 1> ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援						
<施策 a> 子育て総合支援センターの創設						
新規		子育て総合支援センター運営	3,114	②-1d	こども未来課	52
		子育て総合支援センター運営 [子ども・子育て支援]	1,198	②-4a ②-1j、②-3b、②-3c	こども未来課	52
<施策 b> 妊娠・出産への支援 <施策 c> 子どもの健康の保持・増進						
		産前・産後支援	1,132		健康課	54
		妊婦・乳児健康診査 [妊産婦・乳児健康診査]	99,645	②-1c、③-1c	健康課	54
		一般不妊治療費等助成金	2,048		健康課	55
		がん検診	290,159	①-4f、③-1a、③-1c	健康課	55
		不育症治療支援、不育症治療費助成金	648		健康課	56
		児童生活習慣病対策	9,147	②-2i ②-3g、③-1b	健康課	56
<施策 d> 子育てサービスの整備・充実						
		保育所管理運営 [(公立保育園)]	543,476	①-4a、②-1e ①-4b、②-1f	保育課	58
		地域型保育給付 [(小規模保育事業所運営)]	35,750	①-4a	保育課	58
		施設型給付 [(幼稚園等運営)]	27,458	①-4a	保育課	59
		小規模保育事業所運営費等補助金	1,536	①-4a	保育課	59
		民間保育所入所 [(民間保育園運営)]	1,215,032	①-4a	保育課	60
		民間保育所運営費補助金	150,511	①-4a	保育課	60
		公立保育所運営 [(公設民営園)]	206,067	①-4a	保育課	61
		休日保育	6,000	①-4a	保育課	61
<政策 2> 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現						
<施策 b> 将来を見据えた教育の実施						
拡充		小中一貫校整備	2,397,307	①-4b、②-1f ②-2c、②-3f	教育政策課	64
拡充		小学校施設整備 [小学校小中一貫教育整備]	66,230	行政-b	教育政策課	64
拡充		中学校施設整備 [中学校小中一貫教育整備]	86,482	行政-b	教育政策課	65
<施策 g> 教育サポートセンターの充実						
		適応指導推進	17,521		学校教育課	68
拡充		小中学校適正配置、学校支援	47,662	②-2f、②-2h、②-3c	教育政策課 学校教育課	68
<政策 5> 都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承						
<施策 a> 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理						
		品野曽野線整備	4,450		建設課	70
		品野窯町2号線整備	12,300		建設課	70
		道路維持管理	265,028	①-5b、③-4b	維持管理課	71
		公園施設整備	157,577		建設課	71
<施策 b> 面的整備事業による新たなまちづくり <施策 c> コンパクトシティの推進						
拡充		都市計画等策定 [(中水野駅周辺まちづくり)]	36,700	②-5c ①-5d、①-5e、③-3e	都市計画課	74
		都市計画等策定	28,846	②-5b ①-5d、①-5e、③-3e	都市計画課	74
<施策 d> 鉄道駅のバリアフリー化						
拡充		水野駅北口整備	20,000		建設課	76

都市像	政策	施策/事業名	H30当初予算 事業費(千円)	主な関連施策	担当課	頁
<都市像③> 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち						
<政策1> 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり						
<施策 a> 市民の主体的な健康づくりの推進 <施策 b> 多面的な生活習慣病対策						
		健康づくり推進	3,157	①-4f、③-1b ③-1c	健康課	78
新規		疾病予防 〔(糖尿病性腎症重症化予防)〕 【国民健康保険事業特別会計】	5,548	③-1a、③-1c、③-1d	国保年金課	78
<政策2> 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり						
<施策 a> 地域包括ケアシステムの構築 <施策 e> 認知症高齢者と家族の支援						
		介護予防・生活支援サービス 【介護予防・日常生活支援総合事業】 【介護保険事業特別会計】	334,673	③-1e、③-2d	高齢者福祉課	80
		介護予防普及啓発 〔(介護予防教室:運動・栄養・口腔)〕 【介護保険事業特別会計】	3,119	③-1e、③-2d	高齢者福祉課	80
		地域介護予防活動支援 【介護保険事業特別会計】	769	③-1e、③-2d ③-3e、③-3h	高齢者福祉課	81
		地域リハビリテーション活動支援 【介護保険事業特別会計】	672	③-1e	高齢者福祉課	81
拡充		認知症総合支援 【介護保険事業特別会計】	13,541	③-2a	高齢者福祉課	82
<政策3> 誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり						
<施策 h> 市民活動の推進と拡充への支援						
		せと市民活動応援補助金	5,000	②-3h ③-2a、③-2c、③-3e、 ③-5f	まちづくり 協働課	84
		地域力向上活動推進補助金	12,000	②-3a、③-3d ③-3e、③-4b、③-4i、 ③-4j	まちづくり 協働課	84
		地域力向上活動推進補助金 【提案型地域協働事業】	1,000	②-3a、③-3d ③-3e、③-4b、③-4i、 ③-4j	まちづくり 協働課	85
		地域力向上拠点施設整備	305,442	③-3d	まちづくり 協働課	85
<政策4> 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり						
<施策 h> 消防・救急体制の充実 <施策 i> 地域防災力の向上						
		防災・減災啓発	798		危機管理課	88
		一般管理、火災予防・防災指導 【自主防災活動支援】	3,581		危機管理課 消防課	88

中期事業計画の重点事業に対する当初予算計上額

中期事業計画で重点的に取り組むこととした施策と重点事業について、平成30年度当初予算に計上した事業費、財源内訳及び主な実施内容を事業シートで示します。

②-1a 子育て総合 中期事業計画における施策の内容を示しています。

(1) 施策の位置付け

施策の内容

- ・妊娠期から子育て期（0～18歳）にわたるまでの様々なニーズに対応
- ・相談支援とあわせて充実した子育て情報を提供することで、子育てしやすい子どもを産み育てることのできる仕組みづくりを進めます。

施策の推進により、向上を目指す都市像の指標を示しています。

向上させる

都市像指標が向上に至るまでの考え方を示しています。

都市像指標
(使用するデータ ★アンケート指標)

- ①産まれる子どもの多さ（合計特殊出生率）
- ③子育て世代の結婚しやすさ（25～39歳の女性人口に占める有業者の割合）
- ⑩子育て支援の満足度（★地域で支えあって、安心して子どもを産み育てることができる環境にあると思いますか。）

必要な取組み

- ・ライフステージに応じた切れ目のない相談支援体制を構築します。
- ・子育て支援者を育成する子育てサポーター養成講座をはじめ、親や祖父母への子育て支援のための講座やイベントを開催し、子育て不安の解消を応援し
- ・保育園等を会場とした子育てに関する講座を開催し、地域
- ・子育てに関する充実した情報提供を図ります。

施策において、具体的に実施する取組みの内容を示しています。

主な実施内容

- 子育て総合支援センター（総合相談窓口）設置
- ライフステージに応じた相談体制構築のため専門職員（保育士・保健師）配置、出張相談
- 講座の開講（親育ち・すくすくふれあい広場・孫育て）
- 授乳・おむつ替え場所の案内表示の統一化（赤ちゃんの駅事業）
- 子育てボランティア養成（子育てサポーター、ママサポーター）

施策における財源及び事業ごとの事業費について、平成30年度当初予算に計上した額を示しています。

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
子育て総合支援センター運営	—千円	—千円	3,114千円
子ども・子育て支援	1,641千円	2,065千円	1,198千円
合計	1,641千円	2,065千円	4,312千円
施策に係る財源内訳（一般会計）			
		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金		172千円	4,046千円
県支出金		172千円	4,046千円
市債			
その他			30千円
一般		1,721千円	▲3,810千円
		2,065千円	4,312千円

主な実施内容や事業名は、中期事業計画のものです。

中期事業計画で示した内容です。

各事業の項目の見方

第6次瀬戸市総合計画における事業の位置付け（都市像-政策-施策）を示しています。

(例)①-1 a

都市像①「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」
 政策1「地域産業の振興と人材の活躍促進」
 施策a「企業誘致、先端産業誘致・育成」
 との関連を示しています。

なお、各事業は、位置付けのうち最も関連の深い施策のページに掲載しています。

平成30年度当初予算事業名を示しています。
当初予算事業名が中期事業計画の事業名と異なる場合は、『当初予算事業名〔中期事業計画事業名〕』として示しています。
 また、特別会計で実施する事業については【特別会計名】を掲載しています。

【こども未来課】

事業名	子育て総合支援センター運営 [子ども・子育て支援]					
総合計画の位置付け	②-1a、②-4a、②-1j、②-3b、②-3c					
事業目的	子育てに関する適切な情報提供を図ることで、誰もが安心して子どもを産み育てることのできる仕組みづくりの構築を目的とします。					
事業概要	子育て支援者を育成する子育てサポーター養成講座をはじめ、親育ち・孫育て応援講座などの子育て支援のための講座・イベントを開催し、子育て不安の解消を応援します。また、乳幼児の授乳・おむつ替えができる場所の案内表示を統一化し利用し易くするとともに、災害時の備えやイベント時でも使用できる授乳用テントを整備します。					
事業費（H30）	一般会計 03款 02項 01目 児童福祉総務費					1,198千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	30千円	1,168千円
主な実施内容	講座(親育ち・すくすくふれあい広場・孫育て)					679千円
	子育てボランティア育成(子育てサポーター、ママサポーター)					114千円
						105千円
指標①	単位	指標値				
子育てサポーター養成講座の参加者数	人	初期値	H30	H31	H32	
		100(H28)	100	100	100	
指標の考え方						
子育てサポーター養成講座の参加者数は、子育て支援への成果として測れるものと考え						
指標②	単位	指標値				
遊び・講座の参加者数	人	初期値				
		694(H28)				
指標の考え方						
参加者の増加は、事業の実施による子育て支援の普及が進む。事業の成果を適切に測るものと考えられるため指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
中期事業計画で示した事業の指標と単位、年度ごとの見込み、指標の考え方を掲載しています。		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

平成30年度当初予算における事業の主な実施内容とその事業費、予算計上した款・項・目を示しています。

中期事業計画で示した事業の指標と単位、年度ごとの見込み、指標の考え方を掲載しています。

①-1a

企業誘致、先端産業誘致・育成

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今後の成長が見込まれる先端産業等の誘致を図ることで、瀬戸市の新たな基盤となる産業の拡充を目指します。 大規模な企業誘致に向けた工業用地を整備します。
<p>向上させる指標 都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①製造業の元気さ (製造品出荷額等) ③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり市内総生産) ⑤雇用の多さ (市内事業所の従業員数) ⑪企業の活力実感度 (★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。) ⑫雇用の充実実感度 (★働く場が多くあると思いますか。) </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致により、地域経済の活性化を図り、製造品出荷額や付加価値額の増加を目指します。 企業誘致により、地元での雇用・就業について、多様な選択肢の創出を図ります。 大規模な工業用地の整備のため、関係者との調整を図ります。
<p>主な実施内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致に向けた工業用地整備 企業誘致に係る利害関係者等の調整 ソフトウェア企業誘致PR デジタルリサーチパーク整備基本設計

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
企業誘致推進	170千円	3,469千円	6,072千円
デジタルリサーチパーク整備	2,733千円	1,000千円	32,000千円
ソフトウェア企業誘致補助金	一千円	800千円	700千円
合計	2,903千円	5,269千円	38,772千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			500千円
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		5,269千円	38,272千円
合計		5,269千円	38,772千円

(3) 施策における重点事業

《拡充》【産業政策課】

事業名	企業誘致推進					
総合計画の位置付け	①-1a、①-1g、①-5d、①-1c					
事業目的	企業誘致による地域経済の活性化と新たな基盤となる産業の拡充を目的とします。					
事業概要	工業適地の把握に努めるとともに、大規模工業用地整備のための調整を進め、国・県等の関係機関と連携しながら企業誘致および市内企業の投資促進を図っていきます。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費					6,072 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	500 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,572 千円
主な実施内容	大規模工業用地整備関連 企業誘致推進					2,000 千円 4,072 千円
	指標 ①	単位	指標値			
市内工場等新增設件数	件	初期値	H30	H31	H32	
		2 (H28)	4	4	4	
指標の考え方						
市内の工場等新增設件数には、企業立地促進奨励金または市内企業再投資促進補助金の交付対象に認定され、操業を開始した工場等の数を用い、企業誘致の適地確保などの支援を行った結果が反映されていると想定されることから、事業効果を測る指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

《拡充》【建設課】

事業名	その他一般市道整備 [デジタルリサーチパーク整備]					
総合計画の位置付け	①-1a、①-5h					
事業目的	企業誘致に向けた工業用地を整備することで企業誘致の推進を図り、市内の事業所数を増やすため、(仮)新瀬戸市デジタルリサーチパーク構想整備計画に基づき、「(仮)新DRP構想地区」へのアクセス向上を目的とします。					
事業概要	(仮)新瀬戸市デジタルリサーチパーク構想整備計画に示した「(仮)新DRP構想地区」に人や車が安全・安心にアクセスできるように道路の整備を進めます。					
事業費（H30）	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費					32,000 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	32,000 千円
主な実施内容	市道幡中南菱野線 道路基本設計 用地測量					16,000 千円 16,000 千円
	指標 ①	単位	指標値			
測量・設計進捗率	%	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	100	-	-	
指標の考え方						
測量・設計進捗率は、当該整備の根幹をなす重要な成果であるため、指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
道路整備率	%	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	-	50	100	
指標の考え方						
道路整備率は、上記の指標を踏まえ、工事等による道路の供用開始までの進捗を測る指標として設定。						
指標 ③	単位	指標値				
誘致した企業の数	件	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	-	-	1	
指標の考え方						
誘致した企業の数は、企業誘致の成果を適切に把握できるものであるため、指標として設定。						

事業名	ソフトウェア企業誘致補助金					
総合計画の位置付け	①-1a、①-1g、①-1c					
事業目的	今後の成長が期待される新産業分野の企業誘致を進め、付加価値の高い産業の育成と雇用の創出を目的とします。					
事業概要	今後の成長が期待される産業分野の一つであるソフトウェア関連産業事業者の市内への進出を促進するため、市内において事業所を新增設する際に必要となる費用の一部を助成します。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費					700 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	700 千円
主な実施内容	瀬戸市 IT クリエイティブ企業等進出促進補助金					700 千円
指標 ①	単位	指標値				
補助金申請事業者数（累計）	社	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	3	4	5	
指標の考え方						
ソフトウェア企業誘致補助金申請者数は、この制度により、ソフトウェア関連産業の市内進出促進が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

①-1d

地域産業の振興

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「産業支援センターせと」の機能拡充を図り、市内中小企業に対する支援を強化します。 ・地域産業における設備投資の支援、人材確保支援、販路開拓支援などに取り組みます。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①製造業の元気さ (製造品出荷額等) ②小売業の元気さ (1人あたり小売業年間商品販売額) ④企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額) ⑤雇用の多さ (市内事業所の従業者数) ⑪企業の活力実感度 (★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。)
	<p>必要な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の振興を図るため、「産業支援センターせと」の機能を拡充し、国、県、金融機関や商工会議所などの関係機関と連携しながら市内中小企業の育成、支援を実施します。 	
	<p>主な実施内容</p> <p>産業支援センターせとによる市内企業支援など (陶都瀬戸躍進会議負担金)</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
地域産業振興	一千円	一千円	13,042千円
合計	一千円	一千円	13,042千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			6,000千円
県支出金			
市債			
その他			
一般財源			7,042千円
合計	一千円	一千円	13,042千円

(3) 施策における重点事業

《拡充》【産業政策課】

事業名	地域産業振興					
総合計画の位置付け	①-1d、①-1a、①-1c					
事業目的	市内企業に対する支援を充実することで地域経済の活性化を図ることを目的とします。					
事業概要	地域産業の振興を図るため、「産業支援センターせと」を中心に、国、県、金融機関や商工会議所等の関係機関と連携しながら市内企業の育成、支援を実施します。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費					13,042 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	6,000 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	7,042 千円
主な実施内容	産業支援センターせとによる市内企業支援など（（仮）陶都瀬戸躍進会議負担金）					12,000 千円
指標 ①	単位	指標値				
市内製造品出荷額（工業統計調査）	億円	初期値	H30	H31	H32	
		4,502(H28)	4,600	4,650	4,700	
指標の考え方						
市内製造品出荷額（工業統計調査）の増加は地域経済の成長が図られた結果が反映されていると想定されることから事業効果を測る指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
市内従業者数（工業統計調査）	人	初期値	H30	H31	H32	
		11,945(H28)	11,945	11,945	11,945	
指標の考え方						
今後、市内労働者人口の減少が想定されている中で、市内従業者数が維持されることは、市内企業の育成・支援等により、地域経済が活性化している指標と想定されることから指標として設定。						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食への農産物供給による“地消地産”や6次産業化の推進を行うとともに、技術講習会などの開催により、担い手不足の解消を図ります。 市内農家の販路拡大、特産品のPRを行うことで、瀬戸市の農産物のブランド力向上を目指します。
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>⑥働く機会の多さ (有効求人倍率)</p> <p>⑦所得の多さ (1人あたり家計所得)</p> </div> </div>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊休農地を活用し、農業者や農業関係団体と連携して、生産性の向上や農産物加工品の開発を行うとともに、教育ファーム事業や市民農園事業を実施し、耕作放棄地の利用促進を図ります。 担い手の育成のため、技術講習会を開催します。
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 瀬戸豚のPR等 技術講習会の受講生研修会 学校給食等への供給事業

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
アグリカルチャー推進	8,011千円	4,069千円	4,094千円
合計	8,011千円	4,069千円	4,094千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		4,069千円	4,094千円
合計		4,069千円	4,094千円

(3) 施策における重点事業

【産業政策課】

事業名	アグリカルチャー推進					
総合計画の位置付け	①-1e、①-2c、②-2e					
事業目的	農畜産物の生産に係る技術、ノウハウの普及を促し、新たな担い手の育成と既存農業者の就農意欲の向上を図ることで、地産地消のさらなる推進や耕作放棄地の利用を促進するなど、本市の農業施策の課題解決を目的とします。					
事業概要	農業の振興を図るため、遊休農地を活用し、農業者や農業関係団体と連携して、生産性の向上や農畜産物加工品の開発、担い手の育成など地産地消、6次産業化を促進します。					
事業費（H30）	一般会計 06 款 01 項 03 目 農業振興費					4,094 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,094 千円
主な実施内容	アグリカルチャー推進協議会負担金 瀬戸豚の PR 等 技術講習会の受講生研修会 学校給食等への供給事業					4,069 千円
指標 ①	単位	指標値				
瀬戸市農畜産物学校給食供給回数	回	初期値	H30	H31	H32	
		16(H28)	22	22	22	
指標の考え方						
瀬戸市産農畜産物を学校給食に供給することで“地産地消”が推進されていると考えられるため指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
地域特産物の開発支援件数	件	初期値	H30	H31	H32	
		2(H28)	3	4	5	
指標の考え方						
瀬戸の地域性を活かした新たな農産物の開発支援や瀬戸の豚などを使った加工品の開発支援を行うことで、商品価値の向上、販路拡大につながると思われるため指標として設定。						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

①-1f

地域の産業を支える人材育成

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 成長産業分野への人材供給・育成の仕組みづくりを進めます。 ものづくり産業に対して意欲的に学ぶことのできる環境づくりを行います。
<p>向上させる指標</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり市内総生産)</p> <p>⑪企業の活力実感度 (★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。)</p> <p>⑫雇用の充実実感度 (★働く場が多くあると思いますか。)</p> </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> 将来、瀬戸市を支える基盤産業の担い手となる人材を育成するための環境づくりを行います。 新産業の担い手となる若い世代に対し、本市のものづくりをPRします。
<p>主な実施内容</p>	<p>次世代クリエイター育成講座</p> <p>まるっとミュージアム推進 (愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー・ロボット博)</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
次世代クリエイター育成	4,944千円	5,000千円	5,000千円
まるっとミュージアム推進 (愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー・ロボット博)	一千円	5,000千円	1,500千円
合計	4,944千円	10,000千円	6,500千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			
市の債			
その他			
一般財源		10,000千円	6,500千円
合計		10,000千円	6,500千円

(3) 施策における重点事業

【情報政策課】

事業名	次世代クリエイター育成					
総合計画の位置付け	①-1f、①-1g、②-2b、②-2d					
事業目的	新産業の担い手となる人材を育成することで、将来の成長が期待される産業の育成・支援による企業の付加価値の向上及び企業活動の活性化を目的とします。					
事業概要	才能ある子どもたちの発掘と育成、本市における新たな産業の創出に向けて、デジタルコンテンツの制作をとおして、ものづくりの面白さを体験する「Seto CG Kid's Program」のほか、新たに高校生、大学生を対象にCG制作を体系的に学ぶための「Seto CG Kid's Advance」を実施する。また、プログラミングの基礎を学ぶ小学生向けプログラミング講座を実施する。					
事業費（H30）	一般会計 02 款 01 項 05 目 情報政策費 5,000 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,000 千円
主な実施内容	次世代クリエイター育成講座					5,000 千円
指標 ①	単位	指標値				
講座参加者数	人	初期値	H30	H31	H32	
		130 (H28)	150	150	80	
指標の考え方						
講座参加者数は、瀬戸市の将来を担う ICT 人材の発掘・育成の場が提供され、次世代クリエイターの育成につながったと考えられることから、指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
過去受講者の運営スタッフ参加者数	人	初期値	H30	H31	H32	
		- (H28)	10	10	10	
指標の考え方						
高校生、大学生になった過去の受講者が、子どもたちを指導する運営スタッフとして参加することで、継続的に最新のデジタルコンテンツ等に携わる仕組みが構築され、新たな産業の担い手育成の促進につながると考えられることから、指標として設定。						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【まるっとミュージアム課】

事業名	まるっとミュージアム推進 [(愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー・ロボット博)]					
総合計画の位置付け	①-1f、①-3a、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e					
事業目的	愛・地球博開催都市であり、ものづくり文化の育まれるまち瀬戸として、将来を担う子どもたちに、ロボットを通じて、ものづくりの喜び、チャレンジすることの楽しさを伝えるとともに、郷土愛を育てることを目的とします。					
事業概要	第一線で活躍するプロや、実際に夢に向かって技術を磨いている大学生から最新のロボットテクノロジーを学び、未来の技術を考える場、体験し学ぶ場をつくり、子どもたちの可能性の芽を育てます。また、3年に一度、「瀬戸蔵ロボット博」を開催し、県内外の高等学校、大学や研究機関、企業が取り組んでいる最新ロボットの展示・実演や、最新技術の紹介を通じて子どもたちの未来創造力を養います。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 10 目 まるっとミュージアム推進費 1,500 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,500 千円
主な実施内容	瀬戸蔵ロボットアカデミー					1,500 千円
指標 ①	単位	指標値				
観光来訪者数	人	初期値	H30	H31	H32	
		2,050,000 (H28)	2,070,000	2,080,000	2,090,000	
指標の考え方						
イベントの参加者や観光施設の利用者など観光来訪者数は、観光振興が図られた結果と考えられるため、指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<p>・今後の成長が期待される新しい産業分野の市内への進出を図ります。</p>	
<p>都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり市内総生産)</p> <p>⑤雇用の多さ (市内事業所の従業者数)</p> <p>⑪企業の活力実感度 (★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。)</p> <p>⑫雇用の充実実感度 (★働く場が多くあると思いますか。)</p>
	<p>必要な取組み</p> <p>・今後の成長が期待される産業分野であるソフトウェア関連産業の誘致を図ります。 ・ソフトウェア関連産業の事業者が市内に事業所を新增設する際に必要となる費用への支援を行います。 ・ソフトウェア関連産業等のサテライトオフィス設置のための環境を整備します。</p>	
	<p>主な実施内容</p> <p>企業誘致推進 (一部再掲) ソフトウェア企業誘致補助金 (再掲)</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
企業誘致推進 (一部再掲)	一千円	一千円	1,000千円
ソフトウェア企業誘致補助金 (再掲)	一千円	800千円	700千円
合計	一千円	800千円	1,700千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			500千円
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		800千円	1,200千円
合計		800千円	1,700千円

(3) 施策における重点事業

《拡充》【産業政策課】

事業名	企業誘致推進（一部再掲）					
総合計画の位置付け	①-1a、①-1g、①-5d、①-1c					
事業目的	ソフトウェア関連産業等の今後の成長が期待される新しい産業分野の市内への進出を図ることを目的とします。					
事業概要	ソフトウェア関連産業等の市内への誘致を図るため、事業所等を新たに設置する際の費用への支援を行うとともに、事業所を設置するための環境を整備します。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費					1,000 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	500 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	500 千円
主な実施内容	サテライトオフィス整備				1,000 千円	
指標①	単位	指標値				
市内工場等新・増設件数	件	初期値	H30	H31	H32	
		2(H28)	4	4	4	
指標の考え方						
市内の工場等新・増設件数には、企業立地促進奨励金または市内企業再投資促進補助金の交付対象に認定され、操業を開始した工場等の数を用い、企業誘致の適地確保などの支援を行った結果が反映されていると想定されることから、事業効果を測る指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【産業政策課】

事業名	ソフトウェア企業誘致補助金（再掲）					
総合計画の位置付け	①-1g、①-1a、①-1c					
事業目的	今後の成長が期待される新産業分野への企業誘致を進め、付加価値の高い産業の育成と雇用の創出を目的とします。					
事業概要	今後の成長が期待される産業分野の一つであるソフトウェア関連産業の事業者の市内への進出を促進するため、市内において事業所を新增設する際に必要となる費用の一部を助成します。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費					700 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	700 千円
主な実施内容	瀬戸市 IT クリエイティブ企業等進出促進補助金				700 千円	
指標①	単位	指標値				
補助金申請事業者数（累計）	社	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	3	4	5	
指標の考え方						
ソフトウェア企業誘致補助金申請者数は、この制度により、ソフトウェア関連産業の市内進出促進が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起業に挑戦することのできる土壌や交流の場づくりを進め、ビジネス手法による地域課題の解決を目指します。 ・ 個人の能力を活かし、家庭との両立を可能とする働き方の一つとして起業・創業へのチャレンジを支援します。
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>① 製造業の元気さ (製造品出荷額等)</p> <p>④ 企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額)</p> <p>⑥ 働く機会の多さ (有効求人倍率)</p> <p>⑩ まちの賑わい (休日の昼間人口と人口との比)</p> </div> </div>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 創業スクールせと・しごと塾による起業者支援を行います。 ・ 誰もが起業に挑戦することができる土壌を醸成し、コミュニティビジネスの創出支援を行います。
	<p>主な実施内容</p> <p>せと・しごと塾の運営、起業セミナーの開催</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
せと・しごと塾	一千円	一千円	2,050千円
合計	一千円	一千円	2,050千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		一千円	2,050千円
合計		一千円	2,050千円

(3) 施策における重点事業

【ものづくり商業振興課】

事業名	起業・創業支援 [せと・しごと塾]					
総合計画の位置付け	①-2c、①-1a、①-1d、①-1c					
事業目的	年齢や性別にかかわらず、起業・創業に挑戦できるまちづくり、地域経済の発展と雇用創出を目的とします。					
事業概要	地域のニーズや課題をビジネスとして継続的に取り組む「地域ビジネス」の創業希望者に対して、地域ビジネスを創業するために必要となる知識等を学べる機会を提供します。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費					2,050 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,050 千円
主な実施内容	せと・しごと塾の運営、起業セミナーの開催（（仮）陶都瀬戸躍進会議負担金）					2,050 千円
指標 ①	単位	指標値				
卒業生数	人	初期値	H30	H31	H32	
		18(H28)	18	18	18	
指標の考え方						
当該年度に卒業した人数を把握することで、事業の規模を把握するための指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
起業・創業者数	人	初期値	H30	H31	H32	
		5(H28)	4	4	4	
指標の考え方						
当該年度に卒業した塾生の内、起業・企業した人数を把握することで、事業効果を測る指標として設定。						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

①-2d

ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ツクリテ支援拠点の運営を行い、ツクリテが活動できるような支援を行うことによって、やきものづくりの歴史を背景としたアートやクラフトのまちとしての個性を伸ばします。 空き家の利活用による定住促進と中心市街地の活性化に取組みます。 	
<p>向上させる指標</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①製造業の元気さ (製造品出荷額等) ②小売業の元気さ (1人あたり小売業年間商品販売額) ④企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額) ⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と人口との比) ⑮自然・歴史文化の満足度 (★自然・文化など「瀬戸らしいと感じるもの」をほかの人におすすめすることができますか。)
<p>都市像達成までの考え方</p>		
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ツクリテ支援拠点の運営を行い、ツクリテに活躍してもらえる環境やツクリテ同士の交流の場を創出します。 ツクリテが本市での活動の場や居住の場を確保できるように、空き家の利活用の促進や創作活動に対する支援を行います。 	
<p>主な実施内容</p>	<p>せとまちツクリテセンター運営</p> <p>ツクリテ支援補助金・空家等利用促進補助金</p> <p>チャレンジショップの整備</p>	
<p>都市像達成までの考え方</p>		

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
ツクリテ支援・ツクリテ支援補助金	一千円	7,600千円	16,324千円
商業団体等事業費補助金	3,207千円	6,300千円	8,774千円
地域資源活用推進	4,341千円	2,000千円	500千円
空家等利用促進補助金	24,019千円	18,900千円	15,300千円
合計	31,567千円	34,800千円	40,898千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			10,516千円
県支出金		2,000千円	5,037千円
市の債			
その他			
一般財源		32,800千円	25,345千円
合計		34,800千円	40,898千円

(3) 施策における重点事業

《拡充》【ものづくり商業振興課】

事業名	ツクリテ支援、ツクリテ支援補助金					
総合計画の位置付け	①-2d、①-2a、①-2e、②-4e					
事業目的	ツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を創出することで、ツクリテの市内定着と育成、地域のにぎわい創出を目的とします。					
事業概要	若手クリエイター等を中心としたツクリテの支援・交流拠点である「せとまちツクリテセンター」において、ツクリテの創作活動に対する支援を行います。拠点を中心市街地に置くことで、地域のにぎわい創出も目指します。また、ツクリテが創作活動を行うために必要となる資金の一部を補助することによりツクリテの支援を行います。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費 16,324 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	6,916 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	9,408 千円
主な実施内容	せとまちツクリテセンターの運営によるツクリテ支援等 ツクリテ支援補助金					13,624 千円 2,700 千円
	指標 ②					
指標 ②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
ツクリテ創業支援事業費補助金の利用件数	件	-(H28)	1	1	1	
指標の考え方						
市内開業を目指すツクリテが補助金を活用することにより定着に結び付け、ツクリテ支援の一環となることから利用件数を指標として設定。						
指標 ②						
指標 ②						
指標の考え方						
指標 ③						
指標 ③						
指標の考え方						

【ものづくり商業振興課】

事業名	商業団体等事業費補助金					
総合計画の位置付け	①-2d、①-1d、①-2c					
事業目的	商業団体に対する各種補助金を交付することで、市街地を活性化することを目的とします。また、空き店舗の利活用を促進します。					
事業概要	商業団体等の活性化を支援するため、商店街等の商業団体が実施する販売促進活性化事業等の「商店街共同事業」や空き店舗活用事業等の「げんき商店街推進事業」に対して、事業費の一部を助成します。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費 8,774 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	3,237 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,537 千円
主な実施内容	げんき商店街推進事業（チャレンジショップ事業等） 商店街街路灯等電灯料補助金等					6,474 千円 2,300 千円
	指標 ①					
指標 ①	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
通行量（休日1日）	人	2,822(H28)	3,082	3,139	3,186	
指標の考え方						
補助金を活用することにより、商店街の活性化による客が見込まれ、通行量も増加するものと考えられるため、指標として設定。						
指標 ②						
指標 ②						
指標の考え方						
指標 ③						
指標 ③						
指標の考え方						

【ものづくり商業振興課】

事業名	地域資源活用推進					
総合計画の位置付け	①-2d、①-3e、①-1f					
事業目的	本市のものづくり技術の継承と、地域資源の活用を目的とします。					
事業概要	ノベルティ技術を活用した新たなプロダクトの開発を支援するとともに、地域資源の活用のため、プラットフォームを運用します。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費					500 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	500 千円
主な実施内容	ノベルティプラットフォーム運用管理委託					500 千円
指標①	単位	指標値				
商品開発件数	件	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	1	1	1	
指標の考え方						
商品開発件数は、新たなプロダクト開発の支援の結果と考えられるため、指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【都市計画課】

事業名	空家等利用促進補助金					
総合計画の位置付け	①-2d、①-2e、②-4c、②-4d					
事業目的	空家の利活用を推進することで、空き家を活用した定住促進を図るとともに、老朽空き家の解体を進めることで新たな土地利用を促します。					
事業概要	中古住宅を活用した子育て世帯等の居住や三世代の同居、近居を促進するため、応援補助事業を実施します。また、土地の有効活用を促進するため、老朽建築物等の解体費用の一部を助成します。					
事業費（H30）	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費					15,300 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	3,600 千円	1,800 千円	0 千円	0 千円	0 千円	9,900 千円
主な実施内容	老朽空き家等解体補助金 ムーブイン応援補助金 三世代同居・近居応援補助金					13,500 千円 900 千円 900 千円
指標①	単位	指標値				
空き家の利活用促進及び解体補助が行われた件数	件	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	35	69	69	
指標の考え方						
助成件数の増加は、空き家の利用が促進されていることを示すことから、指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

①-3a

観光産業の振興

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<p>・瀬戸市の観光を競争力のある産業として振興することで、シビックプライドの醸成や知名度向上につながる情報発信を展開します。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>②小売業の元気さ (1人あたり小売業年間商品販売額)</p> <p>⑨鉄道の利用 (年間の駅利用者数)</p> <p>⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と人口との比)</p> <p>⑮自然・歴史文化の満足度 (★自然・文化など「瀬戸らしいと感じるもの」をほかの人におすすめすることができますか。)</p> </div> </div>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やきものの歴史や伝統、文化、豊かな自然環境などを観光資源として活用し、地域経済の活性化につながる観光産業の振興を図ります。 ・六古窯を構成する6市町（瀬戸市・越前町・常滑市・甲賀市・篠山市・備前市）が連携して、日本遺産としての魅力を国内外へ発信します。 ・日本遺産PR事業を通じて、瀬戸市固有の魅力発信に取り組みます。
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域資源を活かしたストーリー体験や学校を通じた普及活動 人材育成などの各事業や地域間連携によるPR 各種イベントの開催 インバウンド事業の実施

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
まるっとミュージアム推進	34,232千円	48,535千円	37,323千円
日本遺産魅力発信推進事業（六古窯）	－千円	－千円	4,347千円
合計	34,232千円	48,535千円	41,670千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			
市その他		2千円	3,502千円
一般財源		48,533千円	38,168千円
合計		48,535千円	41,670千円

(3) 施策における重点事業

【まるっとミュージアム課】

事業名	まるっとミュージアム推進（一部再掲）					
総合計画の位置付け	①-3a、①-1f、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e					
事業目的	本市に來訪する観光客のニーズを把握し、満足度を高める事業を実施することで、新規の來訪者の増加だけでなく、リピーターの獲得を目指すとともに、経済効果をとらえた観光産業の振興を図ります。					
事業概要	日本遺産認定を活かした本市の魅力や観光情報を発信し、国内外での知名度向上を図るとともに、「せとまちブランディング戦略」や「瀬戸市歴史文化基本構想」を踏まえ、本市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光まちづくりに取り組みます。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 10 目 まるっとミュージアム推進費 37,323 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2 千円	37,321 千円
主な実施内容	来る福招き猫まつり in 瀬戸					3,000 千円
	陶のまち瀬戸のお雛めぐり					2,000 千円
	愛・地球博開催継承事業（瀬戸蔵ロボットアカデミー）					1,500 千円
	インバウンド事業					1,000 千円
指標①	単位	指標値				
観光來訪者数	人	初期値	H30	H31	H32	
		2,050,000 (H28)	2,070,000	2,080,000	2,090,000	
指標の考え方						
イベントの参加者や観光施設の利用者など観光來訪者数は、観光振興が図られた結果と考えられるため、指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
観光情報公式ホームページの閲覧数	件	初期値	H30	H31	H32	
		410,000 (H28)	412,000	413,000	414,000	
指標の考え方						
市観光情報公式ホームページの閲覧は瀬戸市への來訪動機の重要な要因と考えられるため、指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【ものづくり商業振興課】

事業名	日本遺産魅力発信推進事業〔(六古窯)〕					
総合計画の位置付け	①-3a、①-3d、③-5d					
事業目的	日本遺産の認定を活かした瀬戸市のブランド力向上を目的とします。					
事業概要	六古窯の日本遺産 PR 事業を通じて、瀬戸市固有の魅力や価値について積極的な情報発信を行います。					
事業費（H30）	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費 4,347 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,500 千円	847 千円
主な実施内容	ストーリー体験、学校を通じた普及活動、人材育成など（六古窯日本遺産活用協議会負担金）					4,000 千円
	指標①	単位	指標値			
	観光來訪者数	人	初期値	H30	H31	H32
			2,050,000 (H28)	2,070,000	2,080,000	2,090,000
指標の考え方						
イベントの参加者や観光施設の利用者など観光來訪者数は、観光振興が図られた結果と考えられるため、指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外に本市の魅力を発信することで、地域経済の活性化を図ります。 ・市固有の魅力や価値を共有することで、シビックプライドの醸成を図ります。 ・様々な媒体により本市の魅力をPRすることで、定住人口の増加を図ります。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p>	<p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>②小売業の元気さ（1人あたり小売業年間商品販売額）</p> <p>⑩まちの賑わい（休日の昼間人口と人口の比）</p> <p>⑮自然・歴史文化の満足度（★自然・文化など「瀬戸らしいと感じるもの」をほかの人におすすめすることができますか。）</p>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内外に向けて、市の魅力を発信するシティプロモーションを推進します。 ・市の魅力を伝える人材を育成します。 ・市の魅力をPRするため、多様なメディアを活用した戦略的なプロモーションを展開します。 	
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> せとまちサポーター養成講座 電車内中吊り広告 ブランディングホームページ運用 市外プロモーションブース出展 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
せとまちブランディング推進	7,521千円	4,256千円	5,000千円
合計	7,521千円	4,256千円	5,000千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			
市の債			
その他			
一般財源		4,256千円	5,000千円
合計		4,256千円	5,000千円

(3) 施策における重点事業

【シティプロモーション課】

事業名	シティプロモーション推進 [せとまちブランディング推進]					
総合計画の位置付け	①-3c、①-3b、②-4b					
事業目的	市固有の魅力や価値を共有することで、シビックプライドの醸成を図るとともに、定住の促進や地域経済の活性化につなげることを目的とします。					
事業概要	せとまちブランディング戦略に基づき、シビックプライドの醸成を図り、市内外に向けてシティプロモーションを実施します。					
事業費（H30）	一般会計 02 款 01 項 34 目 シティプロモーション費					5,000 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,000 千円
主な実施内容	せとまちサポーター養成講師料					200 千円
	電車中吊り広告、ドア横広告掲載					300 千円
					雑誌等記事掲載費	
					700 千円	
指標 ①	単位	指標値				
せとまちサポーターが瀬戸市の魅力を PR した件数	件	初期値	H30	H31	H32	
		20(H28)	25	30	35	
指標の考え方						
せとまちサポーターからの PR 件数は、シビックプライドの醸成の結果によるものであり、SNS を通じて認知度の拡大に寄与するものと考えられるため、指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

(1) 施策の位置付け

施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上に取り組み、陶磁器関連産業の活性化を図ります。 後継者育成に取り組み技術伝承を図ることで、継承者不足対策を行います。 	
都市像達成までの考え方	向上させる指標	<p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p>
	必要な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 陶磁器関連産業の付加価値向上に取り組みます。 瀬戸焼の知名度向上のために陶磁器関連イベント等に出展します。
	主な実施内容	<p>瀬戸焼振興ビジョン推進関連事業（瀬戸焼振興協会負担金）</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
産業振興（陶磁器産業振興）	一千円	一千円	10,174千円
合計	一千円	一千円	10,174千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			
市その他			
一般財源		一千円	10,174千円
合計		一千円	10,174千円

(3) 施策における重点事業

《拡充》【ものづくり商業振興課】

事業名	瀬戸焼振興 [産業振興 (陶磁器産業振興)]					
総合計画の位置付け	①-3e、①-1a、①-1b、①-1c、①-1d、①-2b					
事業目的	高い技術や歴史を有する陶磁器産業について、瀬戸市固有の伝統産業として、付加価値の高い産業への転換を図ることで、陶磁器関連産業が活性化することを目的とします。					
事業概要	瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上や後継者育成等に取り組みます。					
事業費 (H30)	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費					10,174 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	10,174 千円
主な実施内容	瀬戸焼振興ビジョン推進関連事業 (瀬戸焼振興協会負担金) など					10,174 千円
指標 ①	単位	指標値				
食卓用・ちゅう房用陶磁器及び陶磁器置物の付加価値額	億円	初期値	H30	H31	H32	
		13.7 (H28)	14.5	14.9	15.4	
指標の考え方						
陶磁器等の付加価値額の増加は、陶磁器産業が付加価値の高い産業へと転換が図られた結果が反映されていると考えられることから、事業結果を測る指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

①-5a

広域ネットワークを形成する幹線道路の整備

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線道路の整備を進めます。 ・ 幹線道路へのアクセスを向上させます。 ・ 利便性の高い道路網を形成することで、定住の促進を図ります。 			
<p>向上させる指標</p> <p>都市像達成までの考え方</p>	<p>①製造業の元気さ</p> <p>②小売業の元気さ</p> <p>③働く人の付加価値を生む力</p> <p>④企業の稼ぐ力</p> <p>⑤雇用の多さ</p> <p>⑥働く機会の多さ</p> <p>⑦所得の多さ</p> <p>⑧土地の価値</p> <p>⑨鉄道の利用</p> <p>⑩まちの賑わい</p> <p>⑪企業の活力実感度</p> <p>⑫雇用の充実実感度</p> <p>⑬所得の向上実感度</p> <p>⑭公共交通の満足度</p> <p>⑮自然・歴史文化の満足度</p> <p>基準値を80%としています</p>	<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>①製造業の元気さ（製造品出荷額等）</p> <p>②小売業の元気さ（1人あたり小売業年間商品販売額）</p> <p>⑧土地の価値（住宅地の平均価格）</p> <p>⑩まちの賑わい（休日の昼間人口と人口との比）</p>	
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工業団地へのアクセス向上など、産業の基盤となる幹線道路を整備します。 ・ 幹線道路へのアクセス向上を目的とした道路を整備します。 		
	<p>主な実施内容</p> <p>道路詳細設計、事業用地取得（陣屋線ほか）</p> <p>道路改良・舗装工事（赤津山口線ほか）</p>		

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
陣屋線整備	一千円	11,331千円	44,705千円
赤津山口線整備	4,746千円	4,100千円	90,500千円
合計	4,746千円	15,431千円	135,205千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			18,700千円
市債			
その他			
一般財源		15,431千円	116,505千円
合計		15,431千円	135,205千円

(3) 施策における重点事業

【建設課】

事業名	陣屋線整備					
総合計画の位置付け	①-5a					
事業目的	幹線道路等の整備による都市の利便性の向上を図ることで、企業活動の活性化や近隣市とのアクセス向上により住みよいまちを実現することを目的とします。					
事業概要	都市計画道路陣屋線全長 1,640m のうち国道 155 号から都市計画道路十三橋線までの延長約 800m、幅員 20m の整備を行います。					
事業費 (H30)	一般会計 08 款 04 項 04 目 街路事業費					44,705 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	44,705 千円
主な実施内容	道路詳細設計等業務委託 用地測量					18,000 千円 7,800 千円
	指標 ①		単位	指標値		
事業計画 (測量・設計) 進捗率		%	初期値 -(H28)	H30 64	H31 64	H32 64
指標の考え方						
事業計画 (測量、設計等) は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標 ②		単位	指標値			
事業用地取得率		%	初期値 7 (H28)	H30 17	H31 38	H32 52
指標の考え方						
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標 ③		単位	指標値			
道路整備率		%	初期値 -(H28)	H30 0	H31 0	H32 0
指標の考え方						
上記指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。						

【建設課】

事業名	赤津山口線整備					
総合計画の位置付け	①-5a					
事業目的	幹線道路等の整備による都市の利便性の向上を図ることで、企業活動の活性化や近隣市とのアクセス向上により住みよいまちを実現することを目的とします。					
事業概要	国道 248 号バイパスの整備に併せて延長約 370m、幅員 7.5m の赤津山口線の道路改良 (国道 248 号バイパスへの取り付け) を行います。					
事業費 (H30)	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費					90,500 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	18,700 千円	0 千円	0 千円	0 千円	71,800 千円
主な実施内容	道路改良工事					90,000 千円
	指標 ①		単位	指標値		
事業計画 (測量・設計) 進捗率		%	初期値 100 (H28)	H30 -	H31 -	H32 -
指標の考え方						
事業計画 (測量、設計等) は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標 ②		単位	指標値			
事業用地取得率		%	初期値 0 (H28)	H30 0	H31 0	H32 100
指標の考え方						
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標 ③		単位	指標値			
道路整備率		%	初期値 0 (H28)	H30 69	H31 100	H32 -
指標の考え方						
上記指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。						

②-1a

子育て総合支援センターの創設

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期（0～18歳）にわたるまでの様々なニーズに対応した総合的な相談支援を行います。 ・相談支援とあわせて充実した子育て情報を提供することで、子育てに関する不安を取り除き、誰もが安心して子どもを産み育てることのできる仕組みづくりを進めます。
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> </div> <div style="width: 35%;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①産まれる子どもの多さ（合計特殊出生率） ③子育て世代の結婚しやすさ（25～39歳の女性人口に占める有業者の割合） ⑩子育て支援の満足度（★地域で支えあって、安心して子どもを産み育てることができる環境にあると思いますか。） </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに応じた切れ目のない相談支援体制を構築します。 ・子育て支援者を育成する子育てサポーター養成講座をはじめ、親育ち・孫育て応援講座などの子育て支援のための講座やイベントを開催し、子育て不安の解消を応援します。 ・保育園等を会場とした子育て支援に関する講座を開催し、地域の子育て世代の交流を図ります。 ・子育てに関する充実した情報提供を図ります。
<p>主な実施内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子育て総合支援センター（総合相談窓口）設置 ライフステージに応じた相談体制構築のため専門職員（保育士・保健師）配置、出張相談 講座の開講（親育ち・すくすくふれあい広場・孫育て） 授乳・おむつ替え場所の案内表示の統一化（赤ちゃんの駅事業） 子育てボランティア養成（子育てサポーター、ママサポーター）

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
子育て総合支援センター運営	—千円	—千円	3,114千円
子ども・子育て支援	1,641千円	2,065千円	1,198千円
合計	1,641千円	2,065千円	4,312千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金		172千円	4,046千円
県支出金		172千円	4,046千円
市その他			30千円
一般財源		1,721千円	▲3,810千円
合計		2,065千円	4,312千円

(3) 施策における重点事業

《新規》【こども未来課】

事業名	子育て総合支援センター運営					
総合計画の位置付け	②-1a、②-1d					
事業目的	誰もが安心して子どもを産み育てることのできるよう、充実した相談体制を確立し、子育てに関する不安を取り除くことで、子育て世代の定住の促進を図ります。					
事業概要	「子育て総合支援センター」機能のさらなる充実のため、せとっ子すくすく相談を拡充し、妊娠期からの相談窓口を統合した総合相談窓口を設置。ライフステージに応じた様々な相談に対応できる職員（保育士、保健師等）を配置し、関係機関との連携の中核とします。					
事業費（H30）	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費 3,114 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	4,046 千円	4,046 千円	0 千円	0 千円	0 千円	▲4,978 千円
主な実施内容	子育て総合支援センター（総合相談窓口）の設置 子育てサロン等への出張相談				2,081 千円 1,033 千円	
	指標 ①		単位	指標値		
せとっ子すくすく相談の件数		件	初期値	H30	H31	H32
			249 (H28)	480	600	720
指標の考え方						
子育て総合支援センターとして大きな役割を担う「せとっ子すくすく相談」において、相談業務は総合的な子育て支援提供の入口と考えられることから、相談件数を指標として設定。						
指標 ②		単位	指標値			
要支援妊産婦の支援率		%	初期値	H30	H31	H32
			100 (H28)	100	100	100
指標の考え方						
支援を必要とするすべての妊産婦に対応していくことが重要であるため、100%の値を指標として設定。						
指標 ③		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						

【こども未来課】

事業名	子育て総合支援センター運営 [子ども・子育て支援]					
総合計画の位置付け	②-1a、②-4a、②-1j、②-3b、②-3c					
事業目的	子育てに関する適切な情報提供を図ることで、誰もが安心して子どもを産み育てることのできる仕組みづくりの構築を目的とします。					
事業概要	子育て支援者を育成する子育てサポーター養成講座をはじめ、親育ち・孫育て応援講座などの子育て支援のための講座・イベントを開催し、子育て不安の解消を応援します。また、乳幼児の授乳・おむつ替えができる場所の案内表示を統一化し利用しやすくするとともに、災害時の備えやイベント時でも使用できる授乳用テントを整備します。					
事業費（H30）	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費 1,198 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	30 千円	1,168 千円
主な実施内容	講座（親育ち・すくすくふれあい広場・孫育て） 子育てボランティア育成（子育てサポーター、ママサポーター） 赤ちゃんの駅整備				679 千円 114 千円 105 千円	
	指標 ①		単位	指標値		
子育てサポーター養成講座の参加者数		人	初期値	H30	H31	H32
			100 (H28)	100	100	100
指標の考え方						
子育てサポーター養成講座の参加者数は、子育て支援への成果として測れるものと考えられるため、指標として設定。						
指標 ②		単位	指標値			
遊び・講座の参加者数		人	初期値	H30	H31	H32
			694 (H28)	1,100	1,100	1,100
指標の考え方						
参加者の増加は、事業の実施により子育て支援の普及が進み、事業の成果を適切に測るものと考えられるため指標として設定。						
指標 ③		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						

②-1b/1c 妊娠・出産への支援 / 子どもの健康の保持・増進

(1) 施策の位置付け

施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して子を産み育てられるよう、妊産婦と配偶者に対して、適切な情報提供や支援を行います。 ・妊娠や出産に不安を持つ方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行い、合計特殊出生率の向上につなげます。 ・乳幼児のみならず、学齢期の児童の健康増進を図ります。
都市像達成までの考え方 向上させる指標	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)</p> <p>③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の女性人口に占める有業者の割合)</p> <p>⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを産み育てることができる環境にあると思いますか。)</p> </div> </div>
	必要な取組み <ul style="list-style-type: none"> ・助産師などの専門家の派遣や産後うつ等の早期発見など、産前産後にかかる健康管理の支援を行います。 ・出産を支援し、経済的な負担を軽減します。 ・不妊や不育症治療に要する経済的な負担を軽減します。 ・女性や児童に対する生活習慣病対策やがん検診など、予防にかかるメニューの充実を図ります。
	主な実施内容 <p>特定妊婦に対する助産師やサポーターの派遣、一般不妊治療費助成</p> <p>助産師による訪問相談 (不育症治療支援)、不育症治療費助成</p> <p>子宮がんHPV検査、児童生活習慣病対策 (血液検査・フォロー教室等)</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
産前・産後支援	35千円	1,136千円	1,132千円
妊産婦・乳児健康診査	91,391千円	103,577千円	99,645千円
一般不妊治療費等助成金	2,129千円	1,948千円	2,048千円
がん検診	283,749千円	288,391千円	290,159千円
不育症治療支援	—千円	648千円	648千円
児童生活習慣病対策	3,303千円	9,348千円	9,147千円
合計	380,607千円	405,048千円	402,779千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金		8,868千円	6,248千円
県支出金		937千円	1,776千円
市債			
その他		7,350千円	7,943千円
一般財源		387,893千円	386,812千円
合計		405,048千円	402,779千円

(3) 施策における重点事業

【健康課】

事業名	産前・産後支援					
総合計画の位置付け	②-1b					
事業目的	妊娠や出産、育児に不安をお持ちの方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行うことで、不安の解消や出生率の向上につなげることを目的とします。					
事業概要	虐待や産後うつ等の予防を図るため、子育てにリスクの高い特定妊婦等に対して助産師やサポーターを派遣し支援します。また、対象者の他、サポーター、養育支援訪問等に携わる関係者への心理面の相談や、スーパーバイズのため臨床心理士の相談や助言を定期的に設けます。					
事業費（H30）	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費					1,132 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	1,262 千円	1,262 千円	0 千円	0 千円	0 千円	▲1,392 千円
主な実施内容	スーパーバイザー設置 サポーター派遣 助産師派遣					60 千円
						824 千円
						240 千円
指標①	単位	指標値				
サポーター養成講座受講済み登録者数	人	初期値	H30	H31	H32	
		29(H28)	35	40	45	
指標の考え方						
登録者の増加により、特定妊婦、ハイリスク妊婦や産婦に対して、手厚い子育て支援を行うことができ虐待予防に繋がると考えられることから指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
スーパーバイザー相談開催数	回	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	6	6	6	
指標の考え方						
サポーターに対して、専門的・心理的サポートや助言を定期的に行っていることが重要であるため指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【健康課】

事業名	妊婦・乳児健康診査 [妊産婦・乳児健康診査]					
総合計画の位置付け	②-1b、②-1c、③-1c					
事業目的	妊娠や出産、育児に不安をお持ちの方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行うことで、不安の解消や出生率の向上につなげることを目的とします。					
事業概要	妊娠中の流・早産、妊娠高血圧症候群や貧血予防と健全な児の出産を支援するとともに、経済的負担を軽減するため、妊産婦、乳児の健診費用を助成します。また、歯科健診については妊婦産婦を対象として健診費用の助成を行います。					
事業費（H30）	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費					99,645 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	2,072 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	97,573 千円
主な実施内容	委託料（妊婦健康診査、乳児健康診査、妊婦歯科健診、産後健診） 扶助費					95,157 千円
						3,606 千円
指標①	単位	指標値				
妊婦健診（1回目）受診率	%	初期値	H30	H31	H32	
		98.7(H28)	100	100	100	
指標の考え方						
適切な時期に健診が実施でき、妊娠期の疾病予防や早期発見等の確認をすることが重要であるため指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
乳児健診（1回目）受診率	%	初期値	H30	H31	H32	
		85.2(H28)	92	92	92	
指標の考え方						
適切な時期に健診が実施でき、乳児の発育発達の確認をすることが重要であるため指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
産後健診（1回目）受診率	%	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	92	92	92	
指標の考え方						
適切な時期に健診が実施でき、産褥期の疾病予防や早期発見等の確認をすることが重要であるため指標として設定。						

【健康課】

事業名	一般不妊治療費等助成金					
総合計画の位置付け	②-1b					
事業目的	妊娠や出産に不安を持つ方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行うことで、不安の解消や出生率の向上につなげることを目的とします。					
事業概要	少子化対策の一助として、不妊治療に要する経済的な負担の軽減を図るため、不妊に悩む夫婦に対して、治療費の一部を助成します。					
事業費（H30）	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費 2,048 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	514 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,534 千円
主な実施内容	一般不妊治療費助成				2,048 千円	
指標①	単位	指標値				
助成組数	組	初期値	H30	H31	H32	
		62(H28)	55	55	55	
指標の考え方						
不妊に悩み助成が必要と想定される夫婦に対して、継続的に助成を行っていることが重要であるため指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【健康課】

事業名	がん検診					
総合計画の位置付け	②-1b、①-4f、③-1a、③-1c					
事業目的	女性特有のがんをはじめとして、がん予防に対する支援や検査を充実させることで、健康増進を図り健康寿命の延伸を目指します。					
事業概要	がんの早期発見・早期治療のため様々ながんに対する検診を実施します。女性特有のがんである子宮頸がんは、発症年齢の低年齢化及び30歳代の子宮頸がんの増加と相反して、受診率の低さが問題であるため、負担が少なく検診の付加価値と若年層の受診促進が見込める HPV 検査を実施します。					
事業費（H30）	一般会計 04 款 01 項 04 目 健康づくり事業費 290,159 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	2,914 千円	0 千円	0 千円	0 千円	7,793 千円	279,452 千円
主な実施内容	乳がん検診委託料 子宮がん検診委託料 HPV 検査委託料 胃がん・肺がん検診委託料 など				290,159 千円	
指標①	単位	指標値				
子宮がん HPV 受診率	%	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	21	22	22	
指標の考え方						
子宮頸がん検診に HPV 検査を新たにオプションとして始めることで、子宮がん検診受診率の向上につながると考えられることから指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
胃がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	%	初期値	H30	H31	H32	
		0.13(H28)	0.13	0.13	0.13	
指標の考え方						
がん検診の目的は、がんを見つけることにあることから、厚生労働省が定めている検診の評価指標に基づきがん発見者を算定（胃がん検診：0.11%以上）し、指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
肺がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	%	初期値	H30	H31	H32	
		0.05(H28)	0.05	0.05	0.05	
指標の考え方						
がん検診の目的は、がんを見つけることにあることから、厚生労働省が定めている検診の評価指標に基づきがん発見者を算定（肺がん検診：0.03%以上）し、指標として設定。						

【健康課】

事業名	不育症治療支援、不育症治療費助成金					
総合計画の位置付け	②-1b					
事業目的	妊娠や出産に不安をお持ちの方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行うことで、不安の解消や出生率の向上につなげることを目的とします。					
事業概要	少子化対策の一助として、不育症治療に要する経済的な負担の軽減を図るため、不育症に悩む夫婦に対して、治療費の一部を助成します。					
事業費（H30）	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費					648 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	648 千円
主な実施内容	不育症治療費助成 助産師による訪問相談等					600 千円 48 千円
	指標①		単位	指標値		
助成組数		組	初期値 -(H28)	H30 4	H31 4	H32 4
指標の考え方						
不育症に悩み、助成が必要と想定される夫婦に対して、継続的に助成を行っていることが重要であるため指標として設定。						
指標②		単位	指標値			
助産師相談件数		件	初期値 -(H28)	H30 4	H31 4	H32 4
指標の考え方						
不育症治療に悩む夫婦に対して、専門的なサポートを行えていることが重要であるため指標として設定。						
指標③		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						

【健康課】

事業名	児童生活習慣病対策					
総合計画の位置付け	②-1c、②-2i、②-3g、③-1b					
事業目的	栄養指導や運動指導等を継続的に実施することで、乳幼児のみならず、学齢期の児童の健康増進を図ることを目的とします。					
事業概要	小学5年生児童を対象に、生活習慣病関係の血液検査等を行うとともに、家族を含めた栄養や運動に係る指導等を継続的に実施し、生活習慣の改善を行います。					
事業費（H30）	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費					9,147 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	150 千円	8,997 千円
主な実施内容	血液検査等 フォロー教室 役務費（通信、アンケート回収）					7,826 千円 1,033 千円 99 千円
	指標①		単位	指標値		
血液検査実施校数		校	初期値 14(H28)	H30 20	H31 20	H32 16
指標の考え方						
市内小学校すべてに実施ができており、それを基盤に児童の生活習慣改善指導を実施していくことが重要であるため、指標として設定。						
指標②		単位	指標値			
フォロー教室参加者数		人	初期値 51(H28)	H30 55	H31 55	H32 55
指標の考え方						
家族を含めた栄養指導や運動指導等を継続的に実施することが、生活習慣の改善につながることから指標として設定。						
指標③		単位	指標値			
要注意者への個別フォロー回数		回	初期値 196(H28)	H30 200	H31 200	H32 200
指標の考え方						
結果を踏まえ、要注意児童への生活習慣改善指導を個別に実施することが重要であるため、指標として設定。						

②-1d

子育てサービスの整備・充実

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに応じた保育施設を整備します。 多様な保育ニーズに応じた保育サービスを提供します。 保育の質の向上に取り組みます。 		
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率) ③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の女性人口に占める有業者の割合) ⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減) ⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを産み育てることができる環境にあると思いますか。) ⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合)
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに応じた保育施設を整備し、低年齢児の受け入れを拡大します。 多様な保育ニーズに対応するため、障害児保育の充実や休日保育料の負担軽減を図ります。 第三者からの視点を取り入れるなど、保育の質の向上を図ります。 	
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 小規模保育事業所の新規開設、2歳児保育の受け入れ拡大 障害児保育実施園の拡充、保育料(休日保育含む)の負担軽減、育休退園制度の段階的廃止 保育所における第三者評価の導入、保育士の処遇改善 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
保育所管理運営(公立保育園)	462,538千円	486,385千円	543,476千円
地域型保育給付(小規模保育事業所運営)	37,417千円	40,586千円	35,750千円
施設型給付(幼稚園等運営)	4,592千円	31,212千円	27,458千円
小規模保育事業所運営費等補助金	1,316千円	1,625千円	1,536千円
民間保育所入所(民間保育園運営)	1,056,969千円	1,252,151千円	1,215,032千円
民間保育所運営費補助金	142,373千円	142,453千円	150,511千円
公立保育所運営(公設民営園)	174,802千円	200,751千円	206,067千円
休日保育	5,874千円	6,000千円	6,000千円
合計	1,885,881千円	2,161,163千円	2,185,830千円
施策に係る財源内訳(一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金		454,553千円	426,611千円
県支出金		244,411千円	227,227千円
市その他		505,454千円	504,309千円
一般財源		956,745千円	1,027,683千円
合計		2,161,163千円	2,185,830千円

(3) 施策における重点事業

【保育課】

事業名	保育所管理運営 [(公立保育園)]					
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a、②-1e、①-4b、②-1f					
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。					
事業概要	公立保育所 10 園の運営を行い、2 歳児の定員拡充を図るとともに、障害児保育などの多様なニーズに対応します。また、保育サービスの向上を目的に、一部の園にて福祉サービス第三者評価を受審します。					
事業費 (H30)	一般会計 03 款 02 項 10 目 公立保育所費 543,476 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	1,272 千円	0 千円	243,858 千円	9,680 千円	288,666 千円
主な実施内容	臨時保育士等 賃金等 給食・用務業務委託料 保育所給食賄材料費				344,140 千円 67,908 千円 69,660 千円	
	指標 ①					
公立保育所定員数		人	初期値	H30	H31	H32
			1,130(H28)	1,150	1,150	1,150
指標の考え方						
公立保育所定員数は、公立園の整備が普及し、事業が適切に行われていることを示していると考えられるため指標として設定。						
指標 ②		人	初期値	H30	H31	H32
待機児童数			16(H28)	0	0	0
指標の考え方						
公立保育所の保育体制を整え、安定した入所児童数の受入を確保することが、待機児童の減少につながると考えられるため指標として設定。						
指標 ③			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						

【保育課】

事業名	地域型保育給付 [(小規模保育事業所運営)]					
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a					
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。					
事業概要	小規模保育事業所など地域型保育事業を実施する施設を対象に、公定価格に基づき入所人数に応じた給付費を支給します。また、0 歳児から 2 歳児までの受け入れ拡大のため、小規模保育事業所の新規開設を予定しています。					
事業費 (H30)	一般会計 03 款 02 項 08 目 保育総務費 35,750 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	15,138 千円	7,872 千円	0 千円	0 千円	0 千円	12,740 千円
主な実施内容	小規模保育事業所運営				35,750 千円	
	指標 ①					
小規模保育施設定員数		人	初期値	H30	H31	H32
			16(H28)	38	38	38
指標の考え方						
小規模保育施設定員数は、安定した受入体制の確保を示しており、保育ニーズに応え適切に事業が行われていると考えられるため指標として設定。						
指標 ②			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						
指標 ③			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						

【保育課】

事業名	施設型給付 [(幼稚園等運営)]					
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a					
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。					
事業概要	新制度へ移行した幼稚園など施設型給付の対象となる施設に、公定価格に基づき入所人数に応じた給付費を支給します。					
事業費 (H30)	一般会計 03 款 02 項 08 目 保育総務費					27,458 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	7,598 千円	8,010 千円	0 千円	0 千円	0 千円	11,850 千円
主な実施内容	幼稚園等運営				27,458 千円	
指標 ①	単位	指標値				
待機児童数	人	初期値	H30	H31	H32	
		16(H28)	0	0	0	
指標の考え方						
待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【保育課】

事業名	小規模保育事業所運営費等補助金					
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a					
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。					
事業概要	小規模保育事業所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育等、保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために助成を行います。					
事業費 (H30)	一般会計 03 款 02 項 08 目 保育総務費					1,536 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	113 千円	113 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,310 千円
主な実施内容	小規模保育事業所への補助				1,536 千円	
指標 ①	単位	指標値				
小規模保育施設定員数	人	初期値	H30	H31	H32	
		16(H28)	38	38	38	
指標の考え方						
小規模保育施設定員数は、保育ニーズに合った受入体制の確保を示しており、事業が適切に行われていると考えられるため指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
待機児童数	人	初期値	H30	H31	H32	
		16(H28)	0	0	0	
指標の考え方						
待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【保育課】

事業名	民間保育所入所〔(民間保育園運営)〕					
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a					
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。					
事業概要	民間保育所12園を対象に、公定価格に基づき入所人数に応じた委託費を支出し、保育の必要な児童を保育します。					
事業費（H30）	一般会計 03 款 02 項 09 目 民間保育所費 1,215,032 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	397,395 千円	200,602 千円	0 千円	0 千円	248,328 千円	368,707 千円
主な実施内容	民間保育所委託費（12園）				1,215,032 千円	
指標①	単位	指標値				
民間保育所定員数	人	初期値	H30	H31	H32	
		990 (H28)	1,010	1,010	1,010	
指標の考え方						
民間保育所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
待機児童数	人	初期値	H30	H31	H32	
		16 (H28)	0	0	0	
指標の考え方						
待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【保育課】

事業名	民間保育所運営費補助金					
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a					
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。					
事業概要	民間保育所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育等、保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために助成を行います。					
事業費（H30）	一般会計 03 款 02 項 09 目 民間保育所費 150,511 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	5,684 千円	7,259 千円	0 千円	0 千円	0 千円	137,568 千円
主な実施内容	長時間・延長保育実施費 低年齢児保育促進事業費 障害児受入実施費				82,522 千円 21,654 千円 10,000 千円	
指標①	単位	指標値				
民間保育所定員数	人	初期値	H30	H31	H32	
		990 (H28)	1,010	1,010	1,010	
指標の考え方						
民間保育所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
待機児童数	人	初期値	H30	H31	H32	
		16 (H28)	0	0	0	
指標の考え方						
待機児童数の減少は、民間保育所の受入体制が確保できており、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【保育課】

事業名	公立保育所運営〔(公設民営園)〕					
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a					
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。					
事業概要	低年齢児保育、延長保育などの多様なニーズに対応するため、市内2か所の公立保育所の運営を委託します。また、障害児保育の充実を図ります。					
事業費（H30）	一般会計 03 款 02 項 10 目 公立保育所費 206,067 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	683 千円	2,099 千円	0 千円	1,773 千円	0 千円	201,512 千円
主な実施内容	運営委託料（2園）				206,067 千円	
指標①	単位	指標値				
公設民営保育所定員数	人	初期値	H30	H31	H32	
		140(H28)	140	140	140	
指標の考え方						
公設民営保育所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため、指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
待機児童数	人	初期値	H30	H31	H32	
		16(H28)	0	0	0	
指標の考え方						
待機児童数の減少は、公設民営園の受入体制が確保できており、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【保育課】

事業名	休日保育					
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a					
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。					
事業概要	保育サービスを充実するため、保育園2園において、休日保育を実施します。保育料については、平成29年度より引き下げを実施しています。					
事業費（H30）	一般会計 03 款 02 項 09 目 民間保育所費 6,000 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	670 千円	5,330 千円
主な実施内容	休日保育業務委託				6,000 千円	
指標①	単位	指標値				
休日保育利用者数	人	初期値	H30	H31	H32	
		337(H28)	350	360	360	
指標の考え方						
利用者数は、事業の普及啓発および成果を測ることができ、保育サービスの充実を示していると考えられるため指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

②-2b

将来を見据えた教育の実施

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校を新たに設立し、他地域に類をみない先進的な教育を実施することで、将来の社会に対応した人材の育成に取り組むとともに、学校を支援する地域住民や企業、NPOなどと学校とが相互に連携・協働することで、地域とともにある学校づくりを目指します。 ・小中学校における学習環境の整備・向上を図ります。
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率) ⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減) ⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数の割合) ⑬教育への満足度 (★授業の内容がよくわかると回答した中学生(3年生)の割合) </div> </div>
	<p>必要な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育を推進し、先進的な教育を実施することで、将来の社会に対応した人材育成を行います。 ・子どもが基礎的、基本的学力を身に付けられるよう、学校教育の充実を図るとともに、「自ら考え、学び、生き抜く力」をより一層育成できるような特色のあるカリキュラムづくりに取り組みます。 ・学習環境の整備と向上を図ります。
<p>主な実施内容</p>	<p>小中一貫校の整備</p>
	<p>小中一貫教育の推進</p>
	<p>小中学校普通教室エアコン設置</p>
	<p>小中学校大規模改造工事</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
小中一貫校整備	—千円	321,397千円	2,397,307千円
小学校小中一貫教育整備	—千円	—千円	66,230千円
中学校小中一貫教育整備	—千円	—千円	86,482千円
合計	—千円	321,397千円	2,550,019千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			623,239千円
県支出金			
市債		30,600千円	1,229,000千円
その他		290,797千円	676,377千円
一般財源			21,403千円
合計		321,397千円	2,550,019千円

(3) 施策における重点事業

《拡充》【教育政策課】

事業名	小中一貫校整備					
総合計画の位置付け	②-2b、①-4b、②-1f、②-2c、②-3f					
事業目的	小中一貫教育を推進し、先進的な教育を実施することで、将来の社会に対応した人材育成を行うことを目的とします。					
事業概要	適切な教育環境の確保と充実した学校運営に取り組み、子どもたちの学びの環境をさらに向上させるため、小中一貫校を整備します。					
事業費（H30）	一般会計 10 款 01 項 03 目 小中一貫校整備費 2,397,307 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	593,000 千円	0 千円	1,229,000 千円	0 千円	553,904 千円	21,403 千円
主な実施内容	見守りシステム調査委託 スクールバス調査等 工事監理業務委託 建設工事				5,000 千円 13,000 千円 65,600 千円 2,300,000 千円	
	指標①	単位	指標値			
小中一貫校建設工事進捗率	%	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	38	94	100	
指標の考え方						
祖東中学校解体工事を含めた敷地全体の工事の進捗状況を指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

《拡充》【教育政策課】

事業名	小学校施設整備 [小学校小中一貫教育整備]					
総合計画の位置付け	②-2b、行政-b					
事業目的	児童が基礎的、基本的学力を充実した環境で身に着けられるよう、学習環境の改善・向上を図ることを目的とします。					
事業概要	小中一貫教育を推進するために、施設の長寿命化を図るための大規模改造工事や教育環境を改善するために普通教室へエアコンを設置します。					
事業費（H30）	一般会計 10 款 02 項 03 目 学校建設費 66,230 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	13,237 千円	0 千円	0 千円	0 千円	52,993 千円	0 千円
主な実施内容	効範小学校エアコン設置設計業務委託 効範小学校エアコン設置工事 大規模改修設計業務委託				2,442 千円 45,945 千円 10,108 千円	
	指標①	単位	指標値			
普通教室エアコン設置校	校	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	-	7	15	
指標の考え方						
普通教室エアコンの設置状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
大規模改造工事実施校	校	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	-	1	2	
指標の考え方						
大規模改造工事の実施状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

事業名	中学校施設整備 [中学校小中一貫教育整備]					
総合計画の位置付け	②-2b、行政-b					
事業目的	生徒が基礎的、基本的学力を充実した環境で身に着けられるよう、学習環境の改善・向上を図ることを目的とします。					
事業概要	小中一貫教育を推進するために、施設の長寿命化を図るための大規模改造工事や教育環境を改善するために普通教室へエアコンを設置します。					
事業費 (H30)	一般会計 10 款 03 項 03 目 学校建設費 86,482 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	17,002 千円	0 千円	0 千円	0 千円	69,480 千円	0 千円
主な実施内容	南山中学校エアコン設置設計業務委託 南山中学校エアコン設置工事 大規模改修設計業務委託				4,041 千円 76,051 千円 5,210 千円	
指標 ①	単位	指標値				
普通教室エアコン設置校	校	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	-	-	-	
指標の考え方						
普通教室エアコンの設置状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。						
指標 ②	単位	指標値				
大規模改造工事実施校	校	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	-	-	1	
指標の考え方						
大規模改造工事の実施状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全ての児童生徒が充実した学校生活を送り、保護者が安心して子育てを行うことができるよう、学校における様々な問題を解決するための支援を行います。 学校からの一方向の情報発信だけでなく、家庭、地域と相互に連携・協働することで、家庭や地域から信頼される学校づくりを推進します。
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)</p> <p>③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の人口における有配偶率)</p> <p>⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数の割合)</p> <p>⑭地域の子育て・教育環境充実度 (★豊かな人間性や学ぶ力を育てるよう、地域全体で子どもの教育に関わっていると思いますか。)</p> </div> </div>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 「教育サポートセンター」の機能を充実させ、子どもや保護者の抱える多様な問題に対して、地域と協働し、多方面からの一貫した支援を推進します。 適応指導教室の設置や心の相談員、指導員、オアシスメイトを活用することで不登校児童生徒の学校復帰を支援するとともに、保護者や児童からの相談に対応するために学校巡回心理相談員を配置します。
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 適応指導教室（オアシス 21）の運営 教育サポートセンターの運営 特別支援教育支援員・スクールソーシャルワーカー・地域コーディネーターなどの設置 学級集団アセスメントの実施

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
適応指導推進	12,566千円	17,030千円	17,521千円
学校支援	33,792千円	42,312千円	47,662千円
合計	46,358千円	59,342千円	65,183千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			800千円
市その他一般財源		59,342千円	64,383千円
合計		59,342千円	65,183千円

(3) 施策における重点事業

【学校教育課】

事業名	適応指導推進					
総合計画の位置付け	②-2g					
事業目的	学校における様々な問題解決に対する支援を行うことで、全ての児童生徒が充実した学校生活を送り、保護者が安心して子育てを行うことができる環境づくりを目的とします。					
事業概要	登校できない児童生徒が、学校登校復帰をめざして通級する施設として、適応指導教室を設置します。心の相談員、指導員、オアシスマイトを活用して不登校児童生徒の学校復帰を支援します。また、保護者や児童からの相談に対応するため、学校巡回心理相談員（スクールカウンセラー）を配置します。					
事業費（H30）	一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費					17,521 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	17,521 千円
主な実施内容	適応指導教室（オアシス 21）運営費 学級集団アセスメント					14,467 千円 3,054 千円
	指標 ①					
不登校出現率（小学校）		単位	指標値			
		%	初期値	H30	H31	H32
			0.7 (H28)	0.7	0.6	0.6
指標の考え方						
不登校出現率の減少は、充実した学校生活を送っている児童の増加を示すと考えられるため指標として設定。						
指標 ②		単位	指標値			
不登校出現率（中学校）		%	初期値	H30	H31	H32
			4.1 (H28)	4.0	4.0	3.9
指標の考え方						
不登校出現率の減少は、充実した学校生活を送っている生徒の増加を示すと考えられるため指標として設定。						
指標 ③		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						

《拡充》【教育政策課・学校教育課】

事業名	教育政策課：小中学校適正配置、学校教育課：学校支援					
総合計画の位置付け	②-2g、②-2f、②-2h、②-3c					
事業目的	学校が地域と相互に連携・協働し、児童生徒の環境や個性に応じた支援を行うことで、全ての児童生徒が充実した学校生活を送ることを目的とします。					
事業概要	発達障害のある児童や障害による支援を必要とする全ての児童に対して、学校における様々な問題を解決するための支援を行います。					
事業費（H30）	一般会計 10 款 01 項 02 目 事務局費 一般会計 10 款 01 項 04 目 教育指導費					47,662 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	800 千円	0 千円	0 千円	0 千円	46,862 千円
主な実施内容	特別支援教育支援員・スクールソーシャルワーカー・非常勤講師・地域コーディネーター 賃金等 地域とともにある学校づくりボランティア研修会					40,067 千円 160 千円
	指標 ①					
地域学校協働本部設立		単位	指標値			
		-	初期値	H30	H31	H32
			- (H28)	0	0	1
指標の考え方						
H32 開校予定の小中一貫校において地域学校協働本部を設立する。H31 年度までは準備段階とする。						
指標 ②		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						
指標 ③		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが安全・安心に通学などができるよう、子育て世代の視点で道路整備を進めます。 公園施設の長寿命化や配置の見直しにより、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進めます。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減) ⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを生み育てることができる環境にあると思いますか。) ⑪家族の暮らしやすさ実感度 (★住宅環境や地域のつながりが良く、家族とともに暮らしやすい環境があると思いますか。) ⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合) ⑭地域の子育て・教育環境満足度 (★豊かな人間性や学ぶ力を育てるよう、地域全体で子どもの教育に関わっていると思いますか。)
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが安全・安心に通学できるよう通学路や歩道を整備します。 公園施設の長寿命化を図ります。 利便性の高い公園施設の配置を検討します。 	
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 設計、事業用地取得 (品野曽野線整備) 水路への蓋設置及び路肩拡幅整備工事 (品野窯町2号線整備) 道路維持管理 都市公園の安全・安心対策、緑の基本計画策定 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
品野曽野線整備	一千円	7,500千円	4,450千円
品野窯町2号線整備	一千円	3,000千円	12,300千円
道路維持管理	297,730千円	271,416千円	265,028千円
公園施設整備	118,818千円	145,872千円	157,577千円
合計	416,548千円	427,788千円	439,355千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金		20,000千円	22,750千円
県支出金		18,000千円	20,000千円
市債		91千円	2,091千円
その他		389,697千円	394,514千円
一般財源			
合計		427,788千円	439,355千円

(3) 施策における重点事業

【建設課】

事業名	品野曽野線整備					
総合計画の位置付け	②-5a					
事業目的	子どもたちの安全の確保に向けた道路・歩道を整備することで、子育て世代にとって魅力的な都市基盤の整備をすることを目的とします。					
事業概要	下品野小学校の多くの児童が利用している品野曽野線を、通学路としての安全確保を目的として市道南側に歩道を設置し、歩行空間の確保を図るとともに品野窯町2号線整備や県が施工する品野町六丁目交差点改良工事と一体的な整備を実施することで渋滞緩和も図ります。					
事業費（H30）	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費					4,450 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,450 千円
主な実施内容	詳細設計					4,450 千円
指標①	単位	指標値				
事業計画（測量・設計）進捗率	%	初期値	H30	H31	H32	
		0 (H28)	100	-	-	
指標の考え方						
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
事業用地取得率	%	初期値	H30	H31	H32	
		0 (H28)	0	45	100	
指標の考え方						
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
道路整備率	%	初期値	H30	H31	H32	
		0 (H28)	0	0	0	
指標の考え方						
上記指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。						

【建設課】

事業名	品野窯町2号線整備					
総合計画の位置付け	②-5a					
事業目的	子どもたちの安全の確保に向けた道路・歩道を整備することで、子育て世代にとって魅力的な都市基盤の整備をすることを目的とします。					
事業概要	開水路に並行した狭小な道路を下品野小学校の多くの児童が利用していることから、通学路の安全確保のため水路に蓋を設置し、路肩整備を行います。また、周辺の道路整備と同時期に行うことにより、品野地区中心部の一体的な歩行空間の創出を図ります。					
事業費（H30）	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費					12,300 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	2,750 千円	0 千円	2,000 千円	0 千円	0 千円	7,550 千円
主な実施内容	道路改良工事					12,000 千円
指標①	単位	指標値				
事業計画（測量・設計）進捗率	%	初期値	H30	H31	H32	
		100 (H28)	-	-	-	
指標の考え方						
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
事業用地取得件数	件	初期値	H30	H31	H32	
		- (H28)	-	-	-	
指標の考え方						
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
道路整備率	%	初期値	H30	H31	H32	
		0 (H28)	50	100	-	
指標の考え方						
上記指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。						

【維持管理課】

事業名	道路維持管理					
総合計画の位置付け	②-5a、①-5b、③-4b					
事業目的	道路の安全性の向上と、きれいな環境の維持を図ることにより、住みやすく魅力的な都市基盤の整備を目的とします。					
事業概要	道路側溝の補修及び舗装の打替などにより道路施設を維持し、延命化を図ります。また、除草、樹木伐採を行い道路の安全と環境維持に努めます。					
事業費（H30）	一般会計 08 款 02 項 03 目 道路橋りょう維持費 265,028 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	20 千円	265,008 千円
主な実施内容	道路及び側溝修繕				129,840 千円	
	道路の草刈・清掃等（市内環境美化推進含む）				114,165 千円	
	歩道リフレッシュ工事				7,148 千円	
指標①	単位	指標値				
市民等からの要望に対する処理率	%	初期値	H30	H31	H32	
		83.4(H28)	85	85	85	
指標の考え方						
処理率は、市民等からの要望を適切に処理していることを把握できるため、指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【建設課】

事業名	公園施設整備					
総合計画の位置付け	②-5a					
事業目的	公園施設の整備と管理、環境の向上に努めることで、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進めることを目的とします。					
事業概要	公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう、都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行います。					
事業費（H30）	一般会計 08 款 04 項 05 目 公園事業費 157,577 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	20,000 千円	0 千円	18,000 千円	0 千円	2,071 千円	117,506 千円
主な実施内容	都市公園、児童遊園、ちびっこ広場諸修繕等				11,300 千円	
	公園環境整備等業務委託等				97,031 千円	
	都市公園安全・安心対策事業等				47,000 千円	
指標①	単位	指標値				
市民等からの要望に対する処理率	%	初期値	H30	H31	H32	
		98(H28)	98	98	98	
指標の考え方						
処理率は、市民等からの要望を適切に処理していることを把握できるため、事業効果を測る指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面的整備による新たなまちづくりを行います。 ・多極ネットワーク型コンパクト構造の形成を進めます。 ・地域拠点である住宅団地の再生支援を行います。 		
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p>	<p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤若い世代の住みやすさ(25～39歳の社会増減) ⑩子育て支援の満足度(★地域で支えあって、安心して子どもを生み育てることができる環境にあると思いますか。) ⑪家族の暮らしやすさ実感度(★住宅環境や地域のつながりが良く、家族とともに暮らしやすい環境があると思いますか。) ⑫若い世代の居住満足度(★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合)
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅周辺などに、都市機能が集約された魅力的で利便性の高いまちづくりを進めます。 ・中心拠点・地域拠点における都市機能・居住機能の設定や拠点間を結ぶ交通ネットワーク網構築を進めます。 ・住宅団地の再生に係るモデル計画を策定し、居住の好循環をもたらす取り組みや、公共交通をはじめとする生活の利便性を高める取り組みを進めます。 	
<p>主な実施内容</p>	<p>中水野駅周辺のまちづくり</p> <p>立地適正化計画策定</p> <p>地域公共交通網形成計画策定</p> <p>住宅団地再生モデル計画策定</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
都市計画等策定(中水野駅周辺まちづくり)	3,132千円	17,000千円	36,700千円
都市計画等策定	9,506千円	25,068千円	28,846千円
合計	12,638千円	42,068千円	65,546千円
施策に係る財源内訳(一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金		1,900千円	1,500千円
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		40,168千円	65,546千円
合計		42,068千円	65,546千円

(3) 施策における重点事業

《拡充》【都市計画課】

事業名	都市計画等策定 [(中水野駅周辺まちづくり)]					
総合計画の位置付け	②-5b、②-5c、①-5d、①-5e、③-3e					
事業目的	都市機能が集約された利便性の高い、転入者などにとって魅力あるまちづくりを進め、人口の増加、定住促進につなげることを目的とします。					
事業概要	面的整備により中水野駅周辺への都市機能と居住機能の向上を促進します。					
事業費 (H30)	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費					36,700 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	36,700 千円
主な実施内容	計画協議書作成 測量					7,100 千円 29,600 千円
	指標 ①	単位	指標値			
事業進捗率	%	初期値 -(H28)	H30 -	H31 -	H32 -	
指標の考え方	面的整備としての事業進捗率を指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【都市計画課】

事業名	都市計画等策定					
総合計画の位置付け	②-5c、②-5b、①-5d、①-5e、③-3e					
事業目的	地域拠点の再生モデルや、利便性の高い公共交通の構築を進め、人口の増加・定住の促進につなげることを目的とします。					
事業概要	第6次総合計画及び都市計画マスタープランに即し、都市計画と公共交通の一体的な施策を推進するために、立地適正化計画及び地域公共交通網形成計画を策定します。また、地域拠点に位置付けた菱野団地における住宅団地再生モデル計画の策定や、品野地域の暫定用途地域の解消を進めます。					
事業費 (H30)	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費					28,846 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	1,500 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	27,346 千円
主な実施内容	立地適正化計画策定					4,000 千円
	地域公共交通網形成計画策定					7,500 千円
住宅団地再生モデル計画策定					7,500 千円	
暫定用途地域解消資料作成					1,000 千円	
指標 ①	単位	指標値				
立地適正化計画策定地区数	地区	初期値 -(H28)	H30 3	H31 -	H32 -	
指標の考え方	計画策定地区数は、市内を5つの地域に区分する都市計画マスタープランの地域別構想に基づき、立地適正化計画策定の進捗状況が把握できるため、事業効果を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値				
住宅団地再生モデル計画策定進捗率	%	初期値 -(H28)	H30 100	H31 -	H32 -	
指標の考え方	計画策定進捗率は、協議会の設立、住民意向の把握、地域課題の整理、再生事業の立案及び優先度の設定等、住宅団地再生に必要な取組みの進捗状況が把握できるため、事業効果を測る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業者と連携して駅機能の充実を図り、利用しやすい駅とすることで、住みよいまちづくりを推進します。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>①産まれる子どもの多さ ②女性の働きやすさ ③子育て世代の結婚しやすさ ④所得の多さ ⑤若い世代の住みやすさ ⑥治安の良さ ⑦交通安全 ⑧学校生活の充実 ⑨多世代による子育て ⑩子育て支援の満足度 ⑪家族の暮らしやすさ実感度 ⑫若い世代の居住満足度 ⑬教育への満足度 ⑭地域の子育て・教育環境充実度</p>	<p>⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)</p> <p>⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを生み育てることができる環境にあると思いますか。)</p> <p>⑪家族の暮らしやすさ実感度 (★住宅環境や地域のつながりが良く、家族とともに暮らしやすい環境があると思いますか。)</p> <p>⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合)</p>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが利用しやすい駅となるよう、鉄道駅のバリアフリー化を進めます。 ・改札口や踏切など駅周辺を整備し、駅機能の充実を図ります。 	
	<p>主な実施内容</p> <p>バリアフリー化詳細設計及び工事補助金 (愛知環状鉄道中水野駅・瀬戸口駅)</p> <p>名鉄瀬戸線水野駅北口整備設計・工事負担金</p> <p>名鉄瀬戸線水野駅踏切拡幅整備設計・工事負担金</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
水野駅北口整備	15,504千円	10,000千円	20,000千円
鉄道駅バリアフリー化	一千円	一千円	一千円
合計	15,504千円	10,000千円	20,000千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		10,000千円	20,000千円
合計		10,000千円	20,000千円

(3) 施策における重点事業

《拡充》【建設課】

事業名	水野駅北口整備					
総合計画の位置付け	②-5d					
事業目的	駅機能の利便性の向上により、全ての人にとって利用しやすい駅とすることで、住みよいまちづくりの推進を目的とします。					
事業概要	名鉄水野駅の尾張瀬戸駅方面ホーム（駅北側）について、当駅は栄町方面ホーム（駅南側）にしか改札口がないため、身体障害者や高齢者の方々などの社会的弱者も階段の昇降をしなければ利用する事ができない不便な構造となっていることから、北側に改札口を整備するなど、駅舎を含めた駅周辺のバリアフリー化整備を図ります。					
事業費（H30）	一般会計 08款 02項 02目 道路新設改良費					20,000千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	20,000千円
主な実施内容	水野駅暫定駅前広場詳細設計業務					5,000千円
	水野駅暫定駅前広場整備工事					15,000千円
指標①	単位	指標値				
事業計画（測量・設計）進捗率	%	初期値	H30	H31	H32	
		52(H28)	100	-	-	
指標の考え方						
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
事業用地取得率	%	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	-	-	-	
指標の考え方						
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
整備率	%	初期値	H30	H31	H32	
		0(H28)	0	100	-	
指標の考え方						
上記指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。						

③-1a/1b

市民の主体的な健康づくりの推進/多面的な生活習慣病対策

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 保健推進員・食生活改善推進員など、市民の健康づくりの推進に寄与するボランティアを育成します。 健康づくりに関する様々な情報提供を行い、市民の主体的な健康づくりを支援します。 疾病の早期発見かつ一次予防に自ら取り組むきっかけ作りとして、健康診査を推進します。
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);"> <p>向上させる指標</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>①健康と長寿(男性) ②健康と長寿(女性) ③市民の医療費 ④治安の良さ ⑤交通安全 ⑥火災の少なさ ⑦高齢者の活躍 ⑧障害者福祉の充実 ⑨地域のつながり ⑩心と健康の充実度</p> <p>⑭交流と社会参画の満足度 ⑬自立した暮らし実感度 ⑫地域の支え合い実感度 ⑪都市の安全実感度</p> <p>基準値を80%としています</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>①健康と長寿(男性)(健康寿命・男性)</p> <p>②健康と長寿(女性)(健康寿命・女性)</p> <p>③市民の医療費(1人あたり医療費)</p> <p>⑩心と健康の充実度(★健康で生きがいのある暮らしをするための環境が整っていると思いますか。)</p> </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市民の健康づくりの推進に寄与するボランティアを育成します。 健康づくりに関する様々な情報提供を行います。 疾病の早期発見のため、健康診査にかかるサービスを充実します。
<p>主な実施内容</p>	<p>女性の健康診査</p> <p>保健推進員・食生活改善推進員の養成</p> <p>減塩プロジェクト・減塩体感教室の開催</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
健康づくり推進	2,728千円	4,667千円	3,157千円
疾病予防(糖尿病性腎症重症化予防)【国民健康保険事業特別会計】	一千円	一千円	5,548千円
合計	2,728千円	4,667千円	8,705千円
施策に係る財源内訳(一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			
市債			
その他		627千円	811千円
一般財源		4,040千円	7,894千円
合計		4,667千円	8,705千円

(3) 施策における重点事業

【健康課】

事業名	健康づくり推進					
総合計画の位置付け	③-1a、①-4f、③-1b、③-1c					
事業目的	健康づくりに関する知識の普及啓発や講座の開催などを行うことで、市民一人ひとりが健康に生活できる環境づくりを推進し、健康寿命を延伸することを目的とします。					
事業概要	第2次いきいき瀬戸21計画後期重点項目である高血圧、脂質異常、糖尿病に起因する「メタボリックシンドローム」対策として減塩事業を推進します。					
事業費（H30）	一般会計 04款 01項 04目 健康づくり事業費					3,157千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	811千円	2,346千円
主な実施内容	減塩プロジェクト（市内飲食店と減塩メニュー共同企画）				244千円	
	減塩体感教室				60千円	
指標①	単位	指標値				
減塩教室参加者数	人	初期値	H30	H31	H32	
		16(H28)	20	20	20	
指標の考え方						
減塩は生活習慣病予防につながり、日々の健康維持、健康意識の高揚につながることから受診者の増加を指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

《新規》【国保年金課】

事業名	疾病予防〔(糖尿病性腎症重症化予防)〕【国民健康保険事業特別会計】					
総合計画の位置付け	③-1b、③-1a、③-1c、③-1d					
事業目的	予防医療に関する支援の充実を図ることで、市民一人ひとりが健康に生活できる環境づくりを推進し、健康寿命を延伸することを目的とします。					
事業概要	糖尿病による重症化リスクの高い国民健康保険の被保険者に対し、糖尿病の重症度や医療機関の受診状況等に応じて、適切な情報提供、受診勧奨、保健指導を行うことにより、生活習慣の改善や医療機関での治療に結びつけ、腎不全や人工透析への移行を防止します。					
事業費（H30）	国民健康保険事業特別会計 04款 01項 01目 疾病予防費					5,548千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,548千円
主な実施内容	受診勧奨 保健指導				2,949千円 2,372千円	
指標①	単位	指標値				
糖尿病性腎症重症化予防プログラム実施者	人	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	8	8	8	
指標の考え方						
糖尿病による重症化リスクの高い者のプログラム参加は、腎不全、人工透析への移行を防止し、市民の健康増進及び医療費の適正化を推進すると考えられることから指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

③-2a/2e 地域包括ケアシステムの構築/認知症高齢者と家族の支援

(1) 施策の位置付け

施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域や市民による支え合いの取り組みを推進し、地域で高齢者を支える体制づくりに取り組みます。 地域の実情に応じた多様な介護予防サービス・生活支援サービスの担い手を養成します。 認知症予防の取り組みや啓発を進めるとともに、多職種による支援体制を構築します。
都市像達成までの考え方 向上させる指標	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> 都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標) <ul style="list-style-type: none"> ①健康と長寿（男性）（健康寿命） ②健康と長寿（女性）（健康寿命） ③市民の医療費（1人あたり医療費） ⑦高齢者の活躍（65歳以上の就業率） ⑩心と健康の充実度（★健康で生きがいのある暮らしをするための環境が整っていると思いますか。） ⑫地域の支え合い実感度（★病気や子育てなどで困った時にも、家族や地域の支えあいにより、暮らして行くことができると思いますか。） </div> </div>
	必要な取り組み <ul style="list-style-type: none"> 地域の実情に応じた多様な介護予防サービスを提供します。 地域や市民による支え合いの取り組み推進のため、介護予防に関するサービスの担い手を養成します。 専門職により認知症高齢者を訪問し、認知症初期の段階から適切な医療・介護に結びつけます。
	主な実施内容 <ul style="list-style-type: none"> 介護予防サービス（訪問、通所）、いきいきトレーニング 介護予防教室（運動、栄養、口腔）の開催 介護予防サービスの担い手養成研修、元気高齢者サポーター養成講座の実施 地域サロン等支援事業 認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員による認知症高齢者の支援

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
介護予防・日常生活支援総合事業【介護保険事業特別会計】	一千円	284,032千円	334,673千円
介護予防普及啓発【介護保険事業特別会計】	一千円	4,071千円	3,119千円
地域介護予防活動支援【介護保険事業特別会計】	一千円	1,625千円	769千円
地域リハビリテーション活動支援【介護保険事業特別会計】	一千円	672千円	672千円
認知症総合支援事業【介護保険事業特別会計】	一千円	176千円	13,541千円
合計	一千円	290,576千円	352,774千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源			
合計			

(3) 施策における重点事業

【高齢者福祉課】

事業名	介護予防・生活支援サービス [介護予防・日常生活支援総合事業] 【介護保険事業特別会計】					
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e、③-2d					
事業目的	多様な介護予防サービスの提供により、高齢者が可能な限り住みなれた地域で健康に暮らすことのできる環境づくりを目的とします。					
事業概要	介護保険法の制度改正による従来の介護予防給付（訪問介護及び通所介護）から地域支援事業への移行に伴い、地域の実情に応じて、多様な訪問サービス及び通所サービスを提供します。					
事業費（H30）	介護保険事業特別会計 03款 01項 01目 介護予防・生活支援サービス事業費					334,673千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	74,766千円	41,834千円	0千円	0千円	135,543千円	82,530千円
主な実施内容	いきいきトレーニング運営委託料					722千円
	介護予防（訪問・通所）サービス負担金					319,534千円
					生活支援（訪問・通所）サービス負担金	
指標①		単位	指標値			
生活支援（訪問・通所）サービスの利用者数		人	初期値	H30	H31	H32
			-(H28)	130	143	160
指標の考え方						
生活支援（訪問・通所）サービス利用者数の増加は、当サービスを通して、地域の実情に応じたサービス提供がされている結果によるものと想定されることから、事業効果を測る指標として設定。						
指標②		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						
指標③		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						

【高齢者福祉課】

事業名	介護予防普及啓発 [(介護予防教室：運動・栄養・口腔)] 【介護保険事業特別会計】					
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e、③-2d					
事業目的	高齢者が要介護状態になることなく、可能な限り住みなれた地域で健康に生活できる環境づくりを目的とします。					
事業概要	地域の資源を活用して、介護予防教室を実施し、介護予防の普及啓発につとめます。					
事業費（H30）	介護保険事業特別会計 03款 02項 01目 一般介護予防事業費					3,119千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	697千円	390千円	0千円	0千円	1,263千円	769千円
主な実施内容	介護予防教室（運動・栄養・口腔）					3,003千円
指標①		単位	指標値			
介護予防教室を実施する事業者数		社	初期値	H30	H31	H32
			-(H28)	13	17	21
指標の考え方						
介護予防教室を実施する事業者数は、介護予防につながる機会を創出したことを示していることから指標として設定。						
指標②		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						
指標③		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						

【高齢者福祉課】

事業名	地域介護予防活動支援【介護保険事業特別会計】					
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e、③-2d、③-3e、③-3h					
事業目的	地域の実情に応じた多様な介護サービスを実施することで、地域における住民主体の介護予防活動の育成・支援が可能となることを目的とします。					
事業概要	【担い手養成】地域の実情に応じた多様な介護予防サービスの担い手として、生活支援訪問サービス及び生活支援通所サービスの担い手を養成します。【元気高齢者サポーター養成講座】地域における生活支援の担い手増加を目的に、訪問型サービスや一般介護予防事業の担い手を養成する講座や高齢者の生活支援に関する講座、演習を行います。					
事業費（H30）	介護保険事業特別会計 03款 02項 01目 一般介護予防事業費					769千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	172千円	96千円	0千円	0千円	311千円	190千円
主な実施内容	元気高齢者サポーター養成講座、地域はつらつ講座				769千円	
指標①	単位	指標値				
担い手養成研修修了生数	人	初期値	H30	H31	H32	
		6(H28)	25	50	75	
指標の考え方						
担い手養成研修修了生数の増加は、地域包括ケア推進に向けた介護予防の担い手増加を意味することから、事業効果を測る指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
元気高齢者サポーター養成講座修了生数	人	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	10	20	30	
指標の考え方						
元気高齢者サポーター養成講座修了生数の増加は、地域包括ケア推進に向けた介護予防の担い手増加を意味することから、事業効果を測る指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
	人	初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【高齢者福祉課】

事業名	地域リハビリテーション活動支援【介護保険事業特別会計】					
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e					
事業目的	地域において介護予防につながる自発的な活動が広く実施され、介護予防活動に取り組むきっかけ作りと高齢者が自ら活動に参加するような地域の構築を目的とします。					
事業概要	介護予防活動を実施する団体が専門職の下に介護予防活動を実施する際に講師を派遣します。 【派遣講師】理学療法士・作業療法士・管理栄養士・健康づくりリーダー					
事業費（H30）	介護保険事業特別会計 03款 02項 01目 一般介護予防事業費					672千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	150千円	84千円	0千円	0千円	272千円	166千円
主な実施内容	地域サロン等応援事業				672千円	
指標①	単位	指標値				
地域サロン等実施回数	回	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	63	84	105	
指標の考え方						
地域サロン等実施回数は、介護予防に繋がる自発的な活動が地域で取り組まれていることを示す数値として設定。						
指標②	単位	指標値				
地域サロン等参加者数	人	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	315	420	525	
指標の考え方						
地域サロン等参加者数は、介護予防事業に取り組んだ人数を示すものと考えられることから、事業効果を測る指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

事業名	認知症総合支援【介護保険事業特別会計】					
総合計画の位置付け	③-2e、③-2a					
事業目的	認知症初期の段階から適切な医療と介護に結び付けることで、認知症高齢者やその家族が住み馴れた地域での生活が継続できるよう支援することを目的とします。					
事業概要	専門医及び専門職（看護師・社会福祉士等）2名以上で構成する認知症初期集中支援チームによる認知症高齢者に積極的な訪問での介入を行い、認知症初期の段階から適切な医療・介護に結びつけます。認知症地域支援推進員は、地域の関係者などの連携を促進します。					
事業費（H30）	介護保険事業特別会計 03款 03項 05目 認知症総合支援事業費 13,541千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	5,281千円	2,640千円	0千円	0千円	2,640千円	2,980千円
主な実施内容	認知症初期集中支援チーム委託料					7,000千円
	認知症地域支援推進員委託料					4,033千円
指標①	単位	指標値				
認知症高齢者への訪問回数	回	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	42	42	42	
指標の考え方						
認知症高齢者への訪問等回数が、認知症高齢者やその家族が住み馴れた地域で生活が継続できるように支援した結果と想定されることから、事業効果を測る指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

③-3h

市民活動の推進と拡充への支援

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動の情報提供、市民団体の育成、NPO 法人申請手続きなどの相談支援を行います。 各分野における市民力の向上と地域の活性化を図るため、市民が行う公益的な活動への支援を行います。 多様な地域課題の解決に向け、地域と行政の協働による地域協働事業を実施します。
<p>向上させる指標</p> <p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>①健康と長寿 (男性) ②健康と長寿 (女性) ③市民の医療費 ④治安の良さ ⑤交通安全 ⑥火災の少なさ ⑦高齢者の活躍 ⑧障害者福祉の充実 ⑨地域のつながり ⑩心と健康の充実度 ⑪都市の安全実感度 ⑫地域の支えあい実感度</p> <p>④治安の良さ (人口千人あたり犯罪認知件数) ⑤交通安全 (人口千人あたり交通事故発生件数) ⑨地域のつながり (自治会の加入率) ⑩心と健康の充実度 (★健康で生きがいのある暮らしをするための環境が整っていると思いますか。) ⑫地域の支えあい実感度 (★病気や子育てなどで困った時にも、家族や地域の支えあいにより、暮らしていくことができると思いますか。)</p> <p>基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: right;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動支援の拠点となる市民活動センターを運営します。 市民が主体的に行う公益的な活動に対して活動費用の一部を助成します。 地域力向上組織が行う地域課題の解決に向けた取り組みに対する支援の一環として、活動費を助成します。 地域と行政が協働で地域課題の解決していくことを目的に、地域協働事業を新たに実施します。
<p>主な実施内容</p>	<p>公募型市民公益活動補助金</p> <p>地域力向上活動推進補助金</p> <p>提案型地域協働事業の実施</p> <p>地域力向上拠点施設の整備</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
せと市民活動応援補助金	4,865千円	5,000千円	5,000千円
地域力向上活動推進補助金	14,149千円	13,000千円	12,000千円
提案型地域協働事業	—千円	—千円	1,000千円
地域力向上拠点施設整備	242,112千円	14,919千円	305,442千円
合計	261,126千円	32,919千円	323,442千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金			
市債			213,900千円
その他			83,275千円
一般財源		32,919千円	26,267千円
合計		32,919千円	323,442千円

(3) 施策における重点事業

【まちづくり協働課】

事業名	せと市民活動応援補助金					
総合計画の位置付け	③-3h、②-3h、③-2a、③-2c、③-3e、③-5f					
事業目的	市民が主体的に行う公益的な活動を支援することで、様々な分野における市民力の向上と地域の活性化を図ることを目的とします。					
事業概要	市民が主体的に行う公益的な活動に対し、活動費用の一部を助成します。					
事業費（H30）	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費					5,000 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,000 千円
主な実施内容	公募型市民公益活動補助金					5,000 千円
指標①	単位	指標値				
市内 NPO 法人数	団体	初期値	H30	H31	H32	
		34(H28)	36	37	38	
指標の考え方						
市内の NPO 法人数の増加は、市民活動の公益性が高まり、事業の発展、拡大が図られている結果と考えられるため、指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【まちづくり協働課】

事業名	地域力向上活動推進補助金					
総合計画の位置付け	③-3h、②-3a、③-3d、③-3e、③-4b、③-4i、③-4j					
事業目的	地域力向上組織が行う地域課題の解決に向けた取り組みに対する支援を行うことで、様々な分野における市民力の向上と地域の活性化を図ることを目的とします。					
事業概要	地域力向上組織が行う地域課題の解決に向けた取り組みに対する支援の一環として、活動費を助成します。					
事業費（H30）	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費					12,000 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	12,000 千円
主な実施内容	地域力向上活動推進補助金					12,000 千円
指標①	単位	指標値				
各組織が行う地域力向上活動事業数	事業	初期値	H30	H31	H32	
		153(H28)	146	151	156	
指標の考え方						
地域力向上活動事業数の増加は、地域課題の解決に向け新たな取り組みを進めた結果によるものと想定されることから、事業の効果を測る指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
地域力向上活動を紹介するホームページへのアクセス数	数	初期値	H30	H31	H32	
		86,928(H28)	59,617	64,386	68,893	
指標の考え方						
ホームページへのアクセス数の増加は、市民の地域力に対する関心度の高まりを示すものと想定されることから、事業の効果を測る指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【まちづくり協働課】

事業名	地域力向上活動推進補助金 [提案型地域協働事業]					
総合計画の位置付け	③-3h、②-3a、③-3d、③-3e、③-4b、③-4i、③-4j					
事業目的	地域力向上活動の新たな事業展開を図り、組織が将来にわたって発展し、地域と行政が協働で地域課題の解決をしていくことを目的とします。					
事業概要	地域または行政が提案した地域課題の解決にむけた事業を協働で実施します。					
事業費（H30）	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費 1,000 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,000 千円
主な実施内容	地域協働事業				1,000 千円	
指標①	単位	指標値				
協働で実施した事業数	事業	初期値	H30	H31	H32	
		-(H28)	5	15	15	
指標の考え方						
協働で実施した事業数の増加は、地域協働が効果的に行われた結果によるものと想定されることから、事業効果を測る指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【まちづくり協働課】

事業名	地域力向上拠点施設整備					
総合計画の位置付け	③-3h、③-3d					
事業目的	地域力向上組織が行う地域課題の解決に向けた取り組みに対する支援を行うことで、様々な分野における市民力の向上と地域の活性化を図ることを目的とします。					
事業概要	地域における各種団体の活動及び交流の拠点となる地域交流センターを整備するとともに、下品野公民館、品野支所、下品野ふれあい会館の機能集約を図ります。					
事業費（H30）	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費 305,442 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	213,900 千円	0 千円	83,275 千円	8,267 千円
主な実施内容	地域交流センター（下品野）建設工事 地域交流センター（下品野）備品購入				297,175 千円 4,300 千円	
指標①	単位	指標値				
地域交流センター利用者数	人	初期値	H30	H31	H32	
		120,161 (H28)	136,560	154,292	157,377	
指標の考え方						
施設利用者数の増加は、適切な施設整備・管理運営が行われた結果によるものと想定されることから、事業効果を測る指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
地域交流センター利用者アンケートによる満足度	%	初期値	H30	H31	H32	
		77.2 (H28)	82.2	82.7	83.2	
指標の考え方						
利用者アンケートによる満足度の増加は、適切な管理運営が行われた結果によるものと想定されることから、事業効果を測る指標として設定。						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

(1) 施策の位置付け

施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民の安全・安心な暮らしのため、消防・救急体制の強化を図ります。 防災に関する適切な情報提供を行い、防災意識の醸成を図ります。 地域防災力向上のため、防災人材の育成を図ります。 	
都市像達成までの考え方 向上させる指標		都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)
		⑥火災の少なさ (人口1万人あたり火災発生件数) ⑪都市の安全実感度 (★土砂災害、風水害などの不安がない住環境が整っていると思いますか。)
必要な取組み	<ul style="list-style-type: none"> 消防・救急体制の強化のため、消防施設の充実を図ります。 防災に関する適切な情報提供を行い、防災意識の醸成を図ります。 地域防災力向上のため、防災士など防災人材を育成します 	
主な実施内容	消防新庁舎整備設計業務委託 防災ハンドブック・ガイドマップの改定及び配布 防災人材育成事業	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30年度当初予算
消防新庁舎整備	一千円	1,000千円	一千円
防災・減災啓発	2,295千円	898千円	798千円
自主防災活動支援	2,463千円	3,482千円	3,581千円
合計	4,758千円	5,380千円	4,379千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30年度当初予算
国支出金			
県支出金		950千円	950千円
市その他			
一般財源		4,430千円	3,429千円
合計		5,380千円	4,379千円

(3) 施策における重点事業

【危機管理課】

事業名	防災・減災啓発					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業目的	災害に関する適切な情報提供を実施することにより、市民の防災力の向上を目的とします。					
事業概要	防災・減災への取組みを啓発するためにコミュニティFMをはじめとした情報媒体、または各種イベントを通して、防災啓発活動を行います。また、平成26年度に作成、配布した防災ガイドマップについて、新たな危険区域等が平成31年度末に確定する予定のため、平成32年度に改定して全戸配付します。					
事業費（H30）	一般会計 02 款 01 項 28 目 災害対策費					798 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	798 千円
主な実施内容	防災PR事業					798 千円
指標①	単位	指標値				
地域防災訓練に参加する市民の数	人	初期値	H30	H31	H32	
		5,615 (H28)	6,200	6,300	6,400	
指標の考え方						
地域における自主防災活動の活性状況を把握する指標として「地域防災訓練に参加する市民の数」を指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

【危機管理課・消防課】

事業名	危機管理課：一般管理、消防課：火災予防・防災指導〔自主防災活動支援〕					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業目的	地域の自主的な防災活動の支援や防災人材の育成に取り組み、防災意識の醸成と地域防災力向上を目的とします。					
事業概要	地域の防災活動における指導者となる自主防災リーダーを支援するため、専門的な知識と実践的な技術の習得（スキルアップ）を目的とした研修を実施します。また、災害時に全国から集まるボランティアと被災者の要請との調整役となるボランティアコーディネーターの養成講座を開催し、その確保に努めるほか、自治会や市民団体などが、地域や規模など、それぞれの特色に合った自主防災活動を展開できるよう支援します。					
事業費（H30）	一般会計 02 款 01 項 28 目 災害対策費 一般会計 09 款 01 項 01 目 常備消防費					3,581 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	その他	一般財源
	0 千円	950 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,631 千円
主な実施内容	ボランティアコーディネーター養成講座 発電機等備品購入 地域防災力向上支援補助金					100 千円 2,852 千円 100 千円
指標①	単位	指標値				
自主防災リーダーの数	人	初期値	H30	H31	H32	
		494 (H28)	485	490	495	
指標の考え方						
地域における自主防災体制の確立状況を把握する指標として、「自主防災リーダーの数」を指標として設定。						
指標②	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						
指標③	単位	指標値				
		初期値	H30	H31	H32	
指標の考え方						

款項目順 重点事業一覧

会計名	款	項	目	部署名	予算書内事業名	中期事業計画事業名	種別	頁
一般会計	02	01	05	情報政策課	次世代クリエイター育成	次世代クリエイター育成		34
一般会計	02	01	28	危機管理課	防災・減災啓発	防災・減災啓発		88
一般会計	02	01	28	危機管理課	一般管理	自主防災活動支援		88
一般会計	02	01	29	まちづくり協働課	せと市民活動応援補助金	せと市民活動応援補助金		84
一般会計	02	01	29	まちづくり協働課	地域力向上活動推進補助金	地域力向上活動推進補助金		84
一般会計	02	01	29	まちづくり協働課	地域力向上活動推進補助金	提案型地域協働事業		85
一般会計	02	01	29	まちづくり協働課	地域力向上拠点施設整備	地域力向上拠点施設整備		85
一般会計	02	01	34	シティプロモーション課	シティプロモーション推進	せとまちブランディング推進		46
一般会計	03	02	01	こども未来課	子育て総合支援センター運営	子育て総合支援センター運営	新規	52
一般会計	03	02	01	こども未来課	子育て総合支援センター運営	子ども・子育て支援		52
一般会計	03	02	08	保育課	地域型保育給付	地域型保育給付 (小規模保育事業所運営)		58
一般会計	03	02	08	保育課	施設型給付	施設型給付 (幼稚園等運営)		59
一般会計	03	02	08	保育課	小規模保育事業所運営費等補助金	小規模保育事業所運営費等補助金		59
一般会計	03	02	09	保育課	民間保育所入所	民間保育所入所 (民間保育園運営)		60
一般会計	03	02	09	保育課	民間保育所運営費補助金	民間保育所運営費補助金		60
一般会計	03	02	09	保育課	休日保育	休日保育		61
一般会計	03	02	10	保育課	保育所管理運営	保育所管理運営 (公立保育園)		58
一般会計	03	02	10	保育課	公立保育所運営	公立保育所運営 (公設民営園)		61
一般会計	04	01	02	健康課	産前・産後支援	産前・産後支援		54
一般会計	04	01	02	健康課	妊婦・乳児健康診査	妊産婦・乳児健康診査		54
一般会計	04	01	02	健康課	一般不妊治療費等助成金	一般不妊治療費等助成金		55
一般会計	04	01	02	健康課	不育症治療支援	不育症治療支援		56
一般会計	04	01	02	健康課	不育症治療費助成金	不育症治療支援		56
一般会計	04	01	02	健康課	児童生活習慣病対策	児童生活習慣病対策		56
一般会計	04	01	04	健康課	がん検診	がん検診		55
一般会計	04	01	04	健康課	健康づくり推進	健康づくり推進		78
一般会計	06	01	03	産業政策課	アグリカルチャー推進	アグリカルチャー推進		32
一般会計	07	01	02	産業政策課	企業誘致推進	企業誘致推進	拡充	26
一般会計	07	01	02	産業政策課	ソフトウェア企業誘致補助金	ソフトウェア企業誘致補助金		27
一般会計	07	01	02	産業政策課	地域産業振興	地域産業振興	拡充	30
一般会計	07	01	02	産業政策課	企業誘致推進（一部再掲）	企業誘致推進（一部再掲）	拡充	36
一般会計	07	01	02	産業政策課	ソフトウェア企業誘致補助金（再掲）	ソフトウェア企業誘致補助金（再掲）		36
一般会計	07	01	05	ものづくり商業振興課	起業・創業支援	せと・しごと塾		38
一般会計	07	01	05	ものづくり商業振興課	ツクリテ支援	ツクリテ支援・ツクリテ支援補助金	拡充	40
一般会計	07	01	05	ものづくり商業振興課	ツクリテ支援補助金	ツクリテ支援・ツクリテ支援補助金	拡充	40
一般会計	07	01	05	ものづくり商業振興課	商業団体等事業費補助金	商業団体等事業費補助金		40
一般会計	07	01	05	ものづくり商業振興課	地域資源活用推進	地域資源活用推進		41
一般会計	07	01	05	ものづくり商業振興課	日本遺産魅力発信推進事業	日本遺産魅力発信推進事業（六古窯）		44

款項目順 重点事業一覧

会計名	款	項	目	部署名	予算書内事業名	中期事業計画事業名	種別	頁
一般会計	07	01	05	ものづくり商業振興課	瀬戸焼振興	産業振興 (陶磁器産業振興)	拡充	48
一般会計	07	01	10	まるっとミュージアム課	まるっとミュージアム推進	まるっとミュージアム推進 (愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー・ ロボット博)		34
一般会計	07	01	10	まるっとミュージアム課	まるっとミュージアム推進 (一部再掲)	まるっとミュージアム推進 (一部再掲)		44
一般会計	08	02	02	建設課	その他一般市道整備	デジタルリサーチパーク整備	拡充	26
一般会計	08	02	02	建設課	赤津山口線整備	赤津山口線整備		50
一般会計	08	02	02	建設課	品野曽野線整備	品野曽野線整備		70
一般会計	08	02	02	建設課	品野窯町2号線整備	品野窯町2号線整備		70
一般会計	08	02	02	建設課	水野駅北口整備	水野駅北口整備	拡充	76
一般会計	08	02	03	維持管理課	道路維持管理	道路維持管理		71
一般会計	08	04	01	都市計画課	空家等利用促進補助金	空家等利用促進補助金		41
一般会計	08	04	01	都市計画課	都市計画等策定	都市計画等策定 (中水野駅周辺まちづくり)	拡充	74
一般会計	08	04	01	都市計画課	都市計画等策定	都市計画等策定		74
一般会計	08	04	04	建設課	陣屋線整備	陣屋線整備		50
一般会計	08	04	05	建設課	公園施設整備	公園施設整備		71
一般会計	09	01	01	消防課	火災予防・防災指導	自主防災活動支援		88
一般会計	10	01	02	教育政策課	小中学校適正配置	学校支援	拡充	68
一般会計	10	01	03	教育政策課	小中一貫校整備	小中一貫校整備	拡充	64
一般会計	10	01	04	学校教育課	適応指導推進	適応指導推進		68
一般会計	10	01	04	学校教育課	学校支援	学校支援	拡充	68
一般会計	10	02	03	教育政策課	小学校施設整備	小学校小中一貫教育整備	拡充	64
一般会計	10	03	03	教育政策課	中学校施設整備	中学校小中一貫教育整備	拡充	65
国保特会	04	01	01	国保年金課	疾病予防	疾病予防 (糖尿病性腎症重症化予防)	新規	78
介護特会	03	01	01	高齢者福祉課	介護予防・生活支援サービス	介護予防・日常生活支援総合事業		80
介護特会	03	02	01	高齢者福祉課	介護予防普及啓発	介護予防普及啓発		80
介護特会	03	02	01	高齢者福祉課	地域介護予防活動支援	地域介護予防活動支援		81
介護特会	03	02	01	高齢者福祉課	地域リハビリテーション活動支援	地域リハビリテーション活動支援		81
介護特会	03	03	05	高齢者福祉課	認知症総合支援	認知症総合支援事業	拡充	82

中期事業計画の主要事業に対する当初予算計上額

中期事業計画の主要事業について平成30年度当初予算に計上した事業費は、以下の表のとおりです。

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

事業名	H30当初予算 事業費(千円)	主な関連施策	担当課
<政策1>地域産業の振興と人材の活躍促進			
企業立地促進奨励金	95,227	①-1a、①-1b、①-1c ①-5d	産業政策課
市内企業再投資促進補助金	361,728	①-1d ①-1a、①-1c	産業政策課
信用保証料補助金	23,000	①-1d ①-1c、①-2c	ものづくり商業振興課
経営安定特別資金預託金	36,000	①-1d ①-1c	ものづくり商業振興課
中小企業者事業資金利子補給補助金	1,300	①-1d ①-1c	ものづくり商業振興課
小規模企業等振興資金預託金	46,000	①-1d ①-1c	ものづくり商業振興課
道の駅管理運営	23,292	①-1e、①-3b ①-3a	産業政策課
<政策2>年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり			
中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	3,818	①-2c、①-3d、②-4e ①-1c、①-1d、①-2d	ものづくり商業振興課
<政策3>地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開			
陶祖まつり協賛	1,300	①-3a ③-5e	まるっとミュージアム課
せともの祭協賛	13,099	①-3a ③-5e	まるっとミュージアム課
観光施設管理	23,007	①-3a ①-3c、①-5c、②-5a、②-5f	まるっとミュージアム課
瀬戸蔵施設管理	160,794	①-3a ③-3h、③-5a、③-5d	まるっとミュージアム課
ノベルティ・こども創造館管理運営	27,161	①-3a、①-3c ③-5d	ものづくり商業振興課
新世紀工芸館施設管理	51,911	①-3b、①-3c ①-2d、①-3d、③-5d	ものづくり商業振興課
瀬戸染付工芸館施設管理	13,617	①-3b、①-3c ①-2d、①-3d、③-5d	ものづくり商業振興課
<政策4>誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり			
女性活躍・男女共同参画推進	1,691	①-4c、①-2b、③-4k ①-1c、①-1f、②-2b、②-3g、②-4d、③-3g	まちづくり協働課
<政策5>市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備			
道路橋りょう予防保全	272,600	①-5b	維持管理課
用排水路整備	40,702	①-5b ①-1e	維持管理課
ため池整備	5,300	①-5b ①-1e	維持管理課
農道整備	13,138	①-5b ①-1e	維持管理課
瀬戸川文化プロムナード市街地整備	26,414	①-5b、①-3c、②-5f ①-5c	建設課
中洞川線整備	22,250	①-5b	建設課
景観形成助成金	2,000	①-5c ①-3c	都市計画課
公共交通維持・活性化	163,165	①-5e、①-5g	都市計画課
デジタルシティ推進	8,100	①-5h、②-4b	情報政策課

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

事業名	H30当初予算 事業費(千円)	主な関連施策		担当課
<政策1>ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援				
子ども医療費支給	636,425	②-1c	②-1i、③-1a	国保年金課
母子・父子家庭等医療費支給	88,236	②-1c	②-1i、②-1k、③-1a	国保年金課
乳幼児健康診査 (3か月、6か月、1歳6か月、3歳)	11,513	②-1c	③-1c	健康課
こんにちは赤ちゃん訪問	3,449	②-1c、②-1d		健康課
家庭児童相談室運営	8,775	②-1d	②-1a	こども未来課
病児・病後児一時預かり	13,643	②-1d、①-4a		こども未来課
病児・病後児一時預かり事業利用補助金	960	②-1d、①-4a		こども未来課
各園施設整備	96,025	②-1d	①-4a	保育課
児童クラブ活動助成	129,108	②-1d、①-4a	②-3g	こども未来課
せとっ子モアスクール運営	119,206	②-1d、①-4a、②-3f	②-3g	こども未来課
私立幼稚園就園奨励費補助金	213,234	②-1d		保育課
保育所食育推進	394	②-1e	②-1c	保育課
発達支援室管理運営	9,401	②-1f、②-1g	②-1a、②-1h、②-2k、 ②-3d	児童発達支援センター
のぞみ学園管理運営	68,213	②-1g	②-1h、②-1i、②-3d、 ②-3g	児童発達支援センター
障害児相談支援	12,960	②-1g	②-1h	児童発達支援センター
せとっ子ファミリー交流館管理運営	19,161	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g	こども未来課
児童館管理運営	13,862	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g	こども未来課
ブレイルーム運営	13,656	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g	こども未来課
児童扶養手当支給	401,173	②-1i、②-1k		こども未来課
児童手当支給	2,008,794	②-1i		こども未来課
母子家庭等自立支援給付金支給	5,582	②-1k		こども未来課
子ども・子育て支援事業計画策定	3,000	②-1d、①-4a、②-1k	②-1b、②-2d、②-3b、 ②-4a	こども未来課
学習支援	1,159	②-1k	②-2c	社会福祉課
<政策2>瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現				
せと・まるっとキャリア教育推進	4,000	②-2a	①-1f	産業政策課
小中学校適正配置	15,411	②-2b、①-4b、②-1f	②-2c、②-3f	教育政策課
地域未来塾	750	②-2c、②-1k		学校教育課
<政策3>多世代が子育てに関わることのできるまちづくり				
育児講座	406	②-3e	②-1d、②-3b	こども未来課
異年齢交流	799	②-3e	②-1d、②-3b	保育課
<政策5>都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承				
都市緑化推進事業補助金	10,000	②-5f		建設課
環境基本計画推進	2,595	②-5g、③-4a		環境課
オオサンショウウオ保護	555	②-5g	③-5d	文化課
排水路維持	43,325	②-5i、③-4b	①-5b、③-4j	維持管理課
河川環境整備	33,000	②-5i、③-4b	①-5b、③-4j	維持管理課
河川・排水路整備	73,284	②-5i	①-5b	建設課
空家等対策	3,643	②-5k、①-2c、①-2d ②-4c、②-4d、②-4e		都市計画課
水道老朽管布設替【水道事業会計】	330,750	②-5h		水道課
西部処理区管渠整備 【下水道事業特別会計】	1,637,920	②-5j、②-5g		下水道課
水野処理区管渠整備 【下水道事業特別会計】	27,025	②-5j、②-5g		下水道課

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

事業名	H30当初予算 事業費(千円)	主な関連施策		担当課
<政策1>誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり				
予防接種	342,569	③-1a	②-1c	健康課
休日診療(休日急病診療所運営)	8,901	③-1a		健康課
障害者医療費支給	227,439	③-1a	②-1c、②-1g、②-1i、 ②-3d	国保年金課
精神障害者医療費支給	93,210	③-1a	②-1c、②-1g、②-1i、 ②-3d	国保年金課
後期高齢者医療費支給	1,519,377	③-1a		国保年金課
後期高齢者福祉医療費支給	296,929	③-1a		国保年金課
訪問指導(生活習慣病対策)	4,801	③-1b、①-4f	③-1a	健康課
肝炎ウイルス検診	11,493	③-1c	③-1a	健康課
歯科健康診査	1,658	③-1c	③-1a	健康課
<政策2>高齢者が生きがいを持って活躍し、支え合いにより、安心して暮らせるまちづくり				
在宅医療介護連携推進 【介護保険事業特別会計】	8,289	③-2e		高齢者福祉課
生活支援・介護予防サービス基盤整備 【介護保険事業特別会計】	14,719	③-1e、③-2a		高齢者福祉課
地域福祉ボランティア活動助成金	1,000	③-2c、③-3e		社会福祉課
<政策3>誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり				
交通料金補助金	25,000	③-3a、③-3c	②-1g、②-1h	社会福祉課
障害者地域移行支援	4,300	③-3a、③-3c		社会福祉課
障害者相談支援	26,100	③-3b	②-1g、②-1h	社会福祉課
地域交流センター管理運営	36,792	③-3d、③-3h、	③-3e、③-5a	まちづくり協働課
自立相談支援	5,286	③-3g、①-2f、①-4e		社会福祉課
住居確保給付	480	③-3g、①-2f、①-4e		社会福祉課
就労準備支援	384	③-3g、①-2f、①-4e		社会福祉課
一時生活支援	210	③-3g、①-2f、①-4e		社会福祉課
市民公益活動促進	8,059	③-3h、②-3h	①-2a、③-2c、③-3c、③-3d ③-3e、③-4k、③-5f	まちづくり協働課
<政策4>地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり				
資源ごみ分別処理	398,529	③-4c		環境課
ごみ減量化促進対策	1,344	③-4c、③-4b	③-3d	環境課
消防装備整備	74,253	③-4h		消防課
消防水利整備	23,475	③-4h	行政-b	消防課
防災資機材購入	6,558	③-4i		危機管理課
被災者支援システム整備	5,000	③-4i		危機管理課
民間建築物耐震化促進補助金	67,800	③-4i		都市計画課
民間木造住宅耐震診断	3,709	③-4i		都市計画課
防犯カメラ設置費補助金	1,000	③-4j		生活安全課
防犯灯設置費補助金	4,620	③-4j		生活安全課
防犯灯電気料金補助金	21,500	③-4j		生活安全課
交通安全施設等設置	41,000	③-4j	①-5b、②-5a	維持管理課
<政策5>誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり				
地区公民館事業運営委託	35,498	③-5a、③-3h	③-3d、③-3e	まちづくり協働課
大学コンソーシアムせと負担金	3,479	③-5a	①-3b、①-3e、②-1j、②-1k ②-2a、②-2j、②-5b	まちづくり協働課
図書館施設整備	6,709	③-5a、③-5b		図書館
体育施設整備	94,024	③-5c	②-1i、②-2j、②-3g、 ③-1a、③-5a	スポーツ課

事業名	H30当初予算 事業費(千円)	主な関連施策	担当課
創造都市推進	350	③-5d	文化課
歴史民俗資料館施設管理	1,123	③-5d	文化課
市内遺跡発掘調査	3,241	③-5d	文化課
せとまちフェスティバル	3,000	③-5e ①-3c	まちづくり協働課
瀬戸市文化振興財団補助金	101,700	③-5f ③-3h、③-5d、③-5e	文化課
文化センター施設整備	12,500	③-5f ③-5d	文化課
文化センター施設管理	151,915	③-5f ③-3h、③-5d	文化課

行政 第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化

事業名	H30当初予算 事業費(千円)	主な関連施策	担当課
政策推進	7,652	行政-a	政策推進課
財政管理	6,462	行政-a	財政課
職員研修	7,025	行政-c	人事課
人事管理	46,612	行政-c	人事課
市税徴収	34,362	行政-e	税務課
個人番号カード活用	4,650	行政-d、行政-f	市民課